

平成24年度

# 事業概要

千葉県千葉土木事務所

# 目 次

1.	管内の概要	3
	(1)管内の概況	
	(2)所管事務事業の概要	
2.	事務所の組織	5
	(1)組織図及び分掌	
	(2)職員構成現況表	
3.	平成 23 年度事業等執行状況	7
	(1)予算執行状況	
	(2)用地等取得状況	
	(3)道路及び河川等占用許可状況	
	(4)境界立会申請取扱状況	
	(5)建築確認等の状況	
4.	平成 24 年度事業	10
	(1)平成 24 年度事業の予算構成	
	(2)平成 23・24 年度事業対照表	
5.	主要事業の概要	14
	(1)道路事業	
	(国) 296号	地域自主戦略交付金(道路)
		八千代市 米本
		14
	(一)八千代宗像線	地域自主戦略交付金(住宅)
		八千代市 保品
		15
	(国) 296号	地域自主戦略交付金(交通安全)
		八千代市 新木戸
		16
	(主)船橋印西線	地域自主戦略交付金(交通安全)
		八千代市 桑橋
		17
	(主)千葉鎌ヶ谷松戸線	地域自主戦略交付金(交通安全)
		習志野市 実籾
		18
	(主)千葉鎌ヶ谷松戸線	地域自主戦略交付金(電共)
		習志野市 実籾
		19
	(国) 296号	地域自主戦略交付金(電共)
		八千代市 勝田台北
		20
	(2)河川事業	
	(イ)都川水系の河川事業	21
	(a)都 川	21
	(二)都 川	広域河川改修(補助)
		千葉市若葉区～中央区
		24
	(二)都 川	住宅市街地盤整備(補助)
		千葉市中央区、若葉区
		26
	(ロ)利根川水系の河川事業	27
	(a)印旛放水路	27
	(一)印旛放水路	広域河川改修(補助)
		八千代市村上～千葉市花見川区
		29
	(b)桑納川	30
	(一)桑納川	総合流域防災(補助)・住宅市街地盤整備
		八千代市吉橋～船橋市古和釜
		30

## 目 次

(ハ)急傾斜地崩壊対策事業	31	
坂月町3	急傾斜地崩壊対策事業(県単)	
	千葉市若葉区坂月町	31
(3)街路事業	32	
習志野都市計画道路3・3・3号	藤崎茜浜線	
	社会資本整備総合交付金(街路)	
	習志野市鷺沼台地先	32
習志野都市計画道路3・3・1号	東習志野実籾線	
	社会資本整備総合交付金(街路)	
	習志野市東習志野地先	34
八千代都市計画道路3・4・6号	八千代台花輪線	
	地域自主戦略交付金(街路)	
	八千代市八千代台西地先	36
千葉都市計画道路3・3・15号	美浜長作町線	
	地域自主戦略交付金(街路)	
	千葉市花見川区長作町地区	37
(4)公園事業	38	
八千代都市計画公園9・6・1号	八千代広域公園(広域公園)	
	社会資本総合交付金(公園)	
	八千代市萱田・村上	38
千葉都市計画公園9・6・1号	幕張海浜公園(広域公園)	
	地域自主戦略交付金(公園)	
	千葉市美浜区ひび野	39
6. 道路、河川等の現況	41	
7. 財産の管理状況	48	
8. 千葉土木事務所機構の変遷	49	
9. 歴代所長	50	

## 1. 管内の概要

### (1) 管内の概況

当事務所は、千葉県のほぼ中央部に位置し、管内は政令指定都市千葉市と習志野市、八千代市からなり、その面積は約344km<sup>2</sup>、総人口は132万人で県人口の約2割が生活している地域である。

県都として政治・経済・文化・商業などの中心的都市であって、東京都心から約40kmの圏内に位置し、県内幹線道路及び鉄道網の要衝となっている。

さらには幕張新都心が位置し、中核施設である幕張メッセや業務研究ビル、ホテル等「職、住、学、遊」、などの複合機能の集積が進み、21世紀をリードする未来型の国際業務核都市としての役割を高めている。

地形的には、平均標高20m程度の平坦な大地が広がり、中央部を都川が流れ、北側には南北に印旛沼の治水のために人工的に開削された印旛放水路が東京湾に流れ込んでいる。

昭和25年川崎製鉄の誘致と千葉港の整備が始まり、昭和30年代後半から京葉工業地帯の造成が本格化し、首都東京のベッドタウンとして都市化の進展とともに人口増加が顕著となった。

昭和60年代には幕張新都心の建設が進み、平成4年4月に千葉市は全国で12番目の政令指定都市となった。このことにより、千葉市内における道路は、平成4年4月に25路線113,131mが千葉市へ移管された。

このような中、当事務所では、中・長期的な視点に立ち、バリアフリーや環境に配慮した安全・安心な道路づくりや都市内交通の円滑化や市街地の形成等を図る街路の整備、急激な都市化による市街地の拡大に伴う流出量の増加に対して、河道拡幅や多目的遊水地等の流出抑制対策などの河川整備、都市域における水と緑の公的空間の確保を図る都市公園整備などに積極的に取り組んでいるところである。

また、建築行政においては、個々の建築物の安全性の確保、福祉のまちづくりへの誘導を進めている。

### 管内の状況

平成24年4月1日現在

	千葉市	習志野市	八千代市	管内計	県全体
市制施行(年月日)	T10.1.1	S29.8.1	S42.1.1	—	—
行政面積(ha)	27,208	2,099	5,127	34,434	515,660
行政人口(人)	961,813	165,164	189,512	1,316,489	6,195,643
人口密度(人/ha)	35	79	37		
世帯数(戸)	410,125	71,236	75,170	556,531	2,537,167
都市計画区域面積(ha)	27,208	2,099	5,127	34,434	204,459
市街化区域面積(ha)	12,881	1,859	2,238	16,978	70,570
市街化調整区域面積(ha)	14,327	240	2,889	17,456	133,889

## (2) 所管事務事業の概要

道路事業については、現道の混雑緩和を目指す国道296号(八千代バイパス)及び、一般県道八千代宗像線(八千代市保品)の道路改良工事を推進する。また、千葉ニュータウンと国道16号を結ぶ主要地方道千葉龍ヶ崎線バイパス(八千代市米本)については平成20年1月に供用を開始した。

更には、慢性的な渋滞箇所である国道296号と主要地方道千葉鎌ヶ谷松戸線が交差する八千代市新木戸地先に交差点改良事業を実施し、また、事故多発地点における交通安全施設の整備なども推進する。

河川事業については、千葉市のほぼ中央を流れる都川では、治水能力の向上を図るため、河道整備工事を進めるとともに、多目的遊水地の整備と用地の取得を推進する。

印旛放水路は、市街地にありながら自然環境が多く残されていることから、環境との調和を図りながら、流下能力の増加を図った河道拡巾を推進する。

桑納川の上流部においては、都市再生機構施行の土地区画整理事業が進められているため、住宅市街地基盤整備事業、総合流域防災事業を導入し、当面河道整備を推進する。

また、印旛放水路では、大和田排水機場から印旛沼側の神尾橋付近までの7,000m間と、桑納川の下流部2,000m間(印旛放水路との合流点から上流)について策定した整備計画が、「ふるさとの川モデル事業」として建設省の認定を受け、周辺の自然環境を生かした川づくりに努めているところである。

街路事業については、都市の骨格となる幹線街路を計画的に整備するとともに、既成市街地の円滑な通行を確保するため緊急に整備が必要な幹線街路について、新規事業として、習志野市域で1路線1箇所を追加し、習志野市域で3路線3箇所、八千代市域で1路線1箇所、計4路線4箇所の事業を推進する。

公園事業については、管内に5箇所の県立公園が都市計画決定されており、そのうち、「羽衣公園」と「千葉県スポーツセンター」及び「青葉の森公園」の3公園は整備が完了していることから、維持管理を行っており、幕張新都心に位置する「幕張海浜公園」及び八千代市の新川沿いに位置する「八千代広域公園」の2公園についての整備を推進している。

建築確認業務については、習志野市に建設する4階建て以下かつ2,000m<sup>2</sup>以下(木造住宅等を除く)の建築物等を担当している。その他、同規模の建築物について福祉のまちづくり条例、省エネルギー法、新バリアフリー法、建設リサイクル法の届出の審査・指導を、また同市内の特殊建築物について定期報告の受理・指導も行っている。

その他、管内の建築士事務所の入立指導及び設計等の業務に関する報告書の受付等を行っている。

管理事務は、道路法、河川法、海岸法、急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律、都市公園法及び道路・河川等の財産管理に伴う境界確認等の業務を行っているが、近年の市街化の進展にともない業務量が増大し、内容も多様化している。

### 所管施設の概要

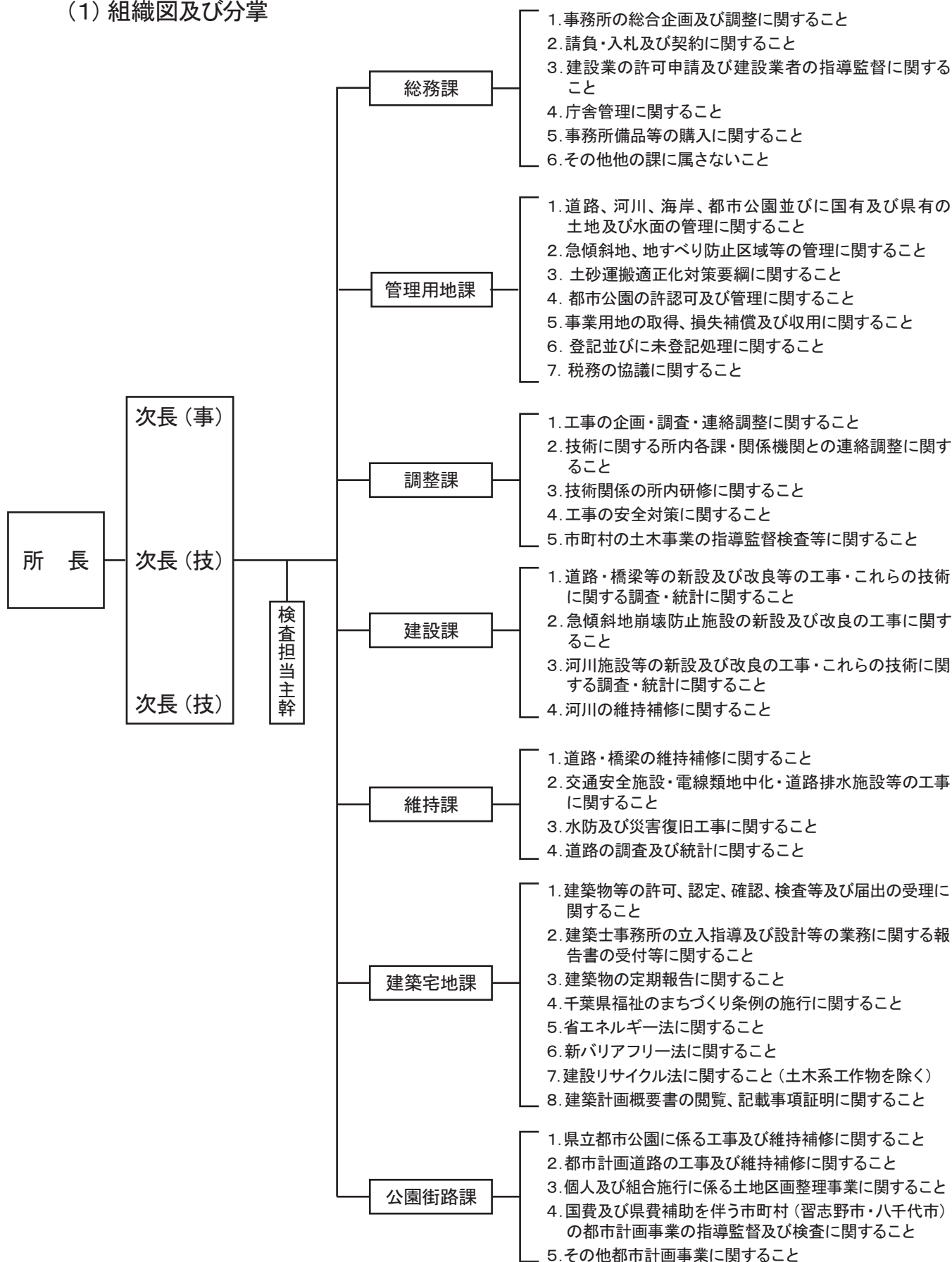
(平成24年3月31日現在)

法 律	区 分	路線河川数	指定延長(管理延長)又は面積
道 路	一 般 国 道	2 路 線	9,572m
	主要地方道	5 路 線	25,155m
	一 般 県 道	4 路 線	10,497m
	自 転 車 道	1 路 線	887m
	計	12 路 線	46,111m
河 川	一 級 河 川	5 河 川	左右岸 30,600m
	二 級 河 川	11 河 川	左右岸 37,291m
	計	16 河 川	左右岸 67,891m
急 傾 斜		48 地 区	39.2ha
地 す べ り		1 地 区	3.1ha
海 岸		1 海 岸	2,687m
都 市 計 画	街 路	4 路 線	1,772m
都 市 公 園	公 園	5 公 園	222.2ha うち開設面積:164.8ha

注) 千葉市内における道路は、平成4年4月25路線113,131mが千葉市へ移管された。

## 2. 事務所の組織

### (1) 組織図及び分掌



## (2) 職員構成現況表

(平成24年4月1日現在)

	所 長	次 長	主 幹	総 務 課	管 理 用 地 課	調 整 課	建 設 課	維 持 課	建 築 宅 地 課	公 園 街 路 課	計
所 長(技)	1										1
次 長(事)		1									1
次 長(技)		2									2
主 幹(技)			1								1
課 長(事)					1						1
課 長(技)						1	1	1	1		4
副主幹(事)				1	4						5
副主幹(技)							1	1	1	2	5
主 査(事)				1	1						2
主 査(技)						1	2	1			4
副主査(事)				3							3
副主査(技)						1					1
主任主事											0
主任技師										1	1
主 事					1						1
技 師							3	2	1	1	7
主任運転技師				1							1
計	1	3	1	6	7	3	7	5	3	4	40
嘱託					3				1		4

### 3. 平成23年度事業執行状況

#### (1) 予算執行状況

##### 歳入決算額

(単位:円)

科 目	平成23年度	平成22年度	増 減
6 分担金及び負担金	293,529,658	218,489,953	75,039,705
1 負担金	293,529,658	218,489,953	75,039,705
7 使用料及び手数料	124,045,729	117,975,348	6,070,381
1 使用料	75,346,729	69,472,048	5,874,681
2 手数料	48,699,000	48,503,300	195,700
9 財産収入	22,289,334	15,078,481	7,210,853
1 財産運用収入	2,972,409	3,084,481	△ 112,072
2 財産売払収入	19,316,925	11,994,000	7,322,925
13 諸収入	5,008,775	4,817,064	191,711
7 雑入	5,008,775	4,817,064	191,711
合 計	444,873,496	356,360,846	88,512,650

##### 歳出決算額

(単位:円)

科 目	平成23年度	平成22年度	増 減
一般会計	4,106,440,796	3,378,942,195	727,498,601
9 土木費	3,558,013,867	3,378,936,195	179,077,672
1 土木管理費	11,170,370	16,385,655	△ 5,215,285
2 道路橋梁費	1,024,064,570	1,013,999,636	10,064,934
3 河川海岸費	1,064,488,896	1,026,408,785	38,080,111
5 都市計画費	1,457,880,531	1,322,142,119	135,738,412
6 宅地費	409,500	0	409,500
12 災害復旧費	548,426,929	6,000	548,420,929
2 土木施設災害復旧費	548,426,929	6,000	548,420,929
合 計	4,106,440,796	3,378,942,195	727,498,601



## (2) 用地取得状況

(平成24年3月31日現在)

		取得面積(m <sup>2</sup> )	用地取得金額(円)	物件補償金額(円)	筆数
道路 工事	国庫補助事業計	2,311.92	227,813,733	118,759,590	31
	県単独事業計	164.92	23,652,068	1,067,994	3
	合計	2,476.84	251,465,801	11,982,584	34
河川 工事	国庫補助事業計	—	—	—	—
	県単独事業計	—	—	487,100	—
	合計	—	—	487,100	—
公園 工事	国庫補助事業計	161.81	4,948,944	—	2
	県単独事業計	—	—	—	—
	合計	161.81	4,948,944	—	—
合計	国庫補助事業計	2,473.73	232,762,677	118,759,590	33
	県単独事業計	164.92	23,652,068	1,555,094	3
	合計	2,638.65	256,414,745	120,314,684	36

## (3) 道路及び河川等占用許可状況

(平成24年3月31日現在)

		道 路		河川水面		海岸保全		都市公園	
		件数	調定額(円)	件数	調定額(円)	件数	調定額(円)	件数	調定額(円)
有 料	継続	147	22,353,649	184	4,840,160	20	167,240	35	363,030
	更新	31	312,802	61	1,931,365	1	2,200	16	21,122,750
	新規	18	40,634	6	63,086	0	0	204	21,742,377
	小計	196	22,707,085	251	6,834,611	21	169,440	255	43,228,167
無 料	継続	1778	0	249	0	0	0	26	0
	更新	195	0	161	0	0	0	15	0
	新規	77	0	25	0	0	0	17	0
	小計	2050	0	435	0	0	0	58	0
計		2246	22,707,085	686	6,834,611	21	169,440	313	43,228,167

## (4) 境界立会申請取扱状況

(平成24年3月31日現在)

区分	申請に基づくもの		県事業に係るもの	計
	用途廃止に係るもの	その他		
平成23年度計	0	61	2	63

(5) 建築確認等の状況(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

区 分	事務所扱い	指定機関扱い	合 計
	確認件数	確認件数	
建築物(計画通知含む)	5	161	166
計画変更( " )	2	32	34
工作物	1	12	13
許可・仮使用・仮設許可	4		4
完了検査件数*	4	180	184

\*工作物含む

新バリアフリー法

取り扱い件数	0
--------	---

千葉県福祉のまちづくり条例

取り扱い件数	1
--------	---

建築士事務所立入指導数

一級建築士事務所	78
二級建築士事務所	45
木造建築士事務所	0
合 計	123

建設リサイクル法

届出件数	105
通知件数	9

建築士事務所業務報告数

受付件数	808
------	-----

定期報告(建築物)

定期調査報告件数	150
定期検査報告件数	196

省エネルギー法

届出件数	32
------	----

#### 4.平成24年度事業

(1)平成24年度の予算編成(平成24年6月30日現在)

①道路事業	事業名	H24年度予算額	うちH23年度からの繰越	割合
道路事業(公共)	地域自主戦略交付金(道路)、 地域自主戦略交付金(交通安全) 他	724,353,448	325,353,448	16.6
道路事業(県単)	道路改良、舗装道路修繕、交通安全対策 他	241,252,420	2,884,700	5.5
公共+県単		965,605,868	328,238,148	

②河川事業	事業名	H24年度予算額	うちH23年度からの繰越	割合
河川事業(公共)	河川基盤整備、住宅支援河川事業、 急傾斜地崩壊対策 他	1,287,241,300	461,241,300	29.5
河川事業(県単)	河川改良、河川維持、河川環境整備、 緊急急傾斜地崩壊対策 他	308,921,700	52,612,700	7.1
公共+県単		1,596,163,000	513,854,000	

③街路事業	事業名	H24年度予算額	うちH23年度からの繰越	割合
街路事業(公共)	地域自主戦略交付金(街路)、 社会資本整備総合交付金(街路)	1,044,498,000	730,498,000	23.9
街路事業(県単)	地方特定道路整備、県単街路整備 他	185,462,000	32,452,000	4.2
公共+県単		1,229,960,000	762,950,000	

④公園事業	事業名	H24年度予算額	うちH23年度からの繰越	割合
公園事業(公共)	地域自主戦略交付金(公園)、 社会資本整備総合交付金(公園) 他	179,236,956	57,536,956	4.1
公園事業(県単)	県単公園整備、県単公園災害復旧	301,152,756	7,648,470	6.9
公共+県単		480,389,712	65,185,426	

⑤災害復旧事業	事業名	H24年度予算額	うちH23年度からの繰越	割合
災害復旧事業(公共)	道路橋りょう災害復旧 他	90,571,400	90,571,400	2.1
災害復旧事業(県単)	県単道路橋りょう災害復旧 他	6,639,521	6,639,521	0.2
公共+県単		97,210,921	97,210,921	

総事業費		4,369,329,501	1,767,438,495	100.0
------	--	---------------	---------------	-------

## (2)平成23・24年度事業対照表(事務費を除く)

(平成24年度6月30日現在)(単位:円)

事業名		平成23年度 最終予算額	(うち平成22年 度からの繰越)	平成24年度 予算額	(うち平成23年 度からの繰越)
①道路事業		1,423,373,515	550,642,205	965,605,868	328,238,148
公 共	地域自主戦略交付金(交通安全施設整備)(国)296号	121,993,600	65,993,600	71,240,000	51,240,000
	地域自主戦略交付金(交通安全)(主)千葉鎌ヶ谷松戸線、(主)船橋印西線	233,133,230	149,167,230	324,988,358	116,988,358
	地域自主戦略交付金(電共)(主)鎌ヶ谷松戸線	128,266,450	78,266,450	79,940,000	29,940,000
	地域自主戦略交付金(電共)(国)296号	59,972,925	9,972,925	80,200,000	30,200,000
	舗装道路修繕(きめ細やかな交付金)	7,927,000	7,927,500	0	0
	舗装補修	69,500,000	69,500,000	0	0
	地域自主戦略交付金(道路)(国)296号	296,700,000	66,700,000	134,613,450	84,613,450
	地域自主戦略交付金(住宅)(一)八千代宗像線	49,363,250	22,363,250	33,371,640	12,371,640
公共計		966,856,455	469,890,955	724,353,448	325,353,448
県 単	道路管理	9,363,000	0	7,262,000	0
	舗装道路修繕	107,521,650	10,669,650	127,625,000	0
	排水整備	3,000,000	0	13,000,000	0
	交通安全対策	55,265,200	32,811,200	32,314,700	2,884,700
	道路掘削復旧	0	0	0	0
	道路維持	8,300,000	0	9,000,000	0
	電線類地中化整備	5,000,000	5,000,000	0	0
	道路維持修繕	43,141,650	2,467,500	37,710,720	0
	橋梁修繕	0	0	8,000,000	0
	道路調査	13,010,650	9,802,900	0	0
	道路改良(幹線)	191,914,910			
	地方特定道路整備	20,000,000	20,000,000	0	0
	県単橋梁架換	0	0	6,340,000	0
県単計		456,517,060	80,751,250	241,252,420	2,884,700

(平成24年6月30日現在) (単位:円)

事業名		平成23年度 最終予算額	(うち平成22年 度からの繰越)	平成24年度 予算額	(うち平成23年 度からの繰越)
②河川事業		1,528,946,300	405,305,700	1,596,163,000	513,854,000
公 共	総合流域防災(河川)	91,963,700	42,163,700	210,269,000	16,269,000
	住宅市街地基礎整備事業	541,675,700	144,275,700	530,769,250	228,769,250
	流域治水対策	0	0	0	0
	河川管理施設機能確保	11,067,000	6,079,500	0	0
	広域河川改修	462,729,900	84,629,900	546,203,050	216,203,050
	急傾斜地崩壊対策事業	9,664,000	9,664,000	0	0
	総合河川環境整備	0	0	0	0
公共計		1,117,100,300	286,812,800	1,287,241,300	461,241,300
県 単	河川管理	51,911,000	0	49,029,000	0
	砂防管理	2,495,400	386,400	1,000,000	0
	都市河川管理	2,320,000	420,000	1,600,000	0
	都市河川再生	0	0	0	0
	河川維持	27,320,000	11,790,000	11,000,000	0
	河川調査	3,287,500	787,500	0	0
	河川環境整備	41,514,000	0	33,970,000	0
	河川改良	92,692,000	17,959,000	75,926,050	29,926,050
	河川構造物緊急改築	52,810,000	33,610,000	39,670,500	14,670,500
	消火用水施設確保河川施設整備	17,000,000	17,000,000	0	0
	砂防調査	5,460,000	0	6,500,000	0
	砂防整備	9,200,000	6,069,900	5,000,000	0
	緊急急傾斜地崩壊対策	86,568,100	30,470,100	79,016,150	8,016,150
	水防	19,268,000	0	6,210,000	0
	地すべり対策	0	0	0	0
県単計		411,846,000	118,492,900	308,921,700	52,612,700

(平成24年6月30日現在) (単位:円)

事業名		平成23年度 最終予算額	(うち平成22年 度からの繰越)	平成24年度 予算額	(うち平成23年 度からの繰越)
③街路事業		1,574,111,000	186,772,750	1,229,960,000	762,950,000
公 共	地域自主戦略交付金(街路)	202,000,000	0	285,742,000	181,742,000
	社会資本整備総合交付金(街路)	1,252,140,000	186,772,750	758,756,000	548,756,000
公共計		1,454,140,000	186,772,750	1,044,498,000	730,498,000
県 単	(県単)地方特定道路整備	85,124,000	0	164,952,000	32,032,000
	(県単)街路整備整備事業(整備費)	33,123,000	0	13,150,000	420,000
	(県単)街路整備整備事業(管理費)	1,724,000	0	7,360,000	0
県単計		119,971,000	0	185,462,000	32,452,000

(平成24年6月30日現在) (単位:円)

事業名		平成23年度 最終予算額	(うち平成22年 度からの繰越)	平成24年度 予算額	(うち平成23年 度からの繰越)
④公園事業		472,089,100	46,343,100	480,389,712	65,185,426
公 共	緑地環境整備総合支援事業	32,675,350	32,675,350	0	0
	地域自主戦略交付金(公園)	35,226,000	0	118,632,500	37,932,500
	社会資本整備総合交付金(公園)	61,469,000	0	60,604,456	19,604,456
公共計		129,370,350	32,675,350	179,236,956	57,536,956
県 単	(県単)公園整備事業	83,868,000	13,610,000	39,996,956	6,896,670
	(県単)公園管理事業	258,850,750	57,750	261,155,800	751,800
県単計		342,718,750	13,667,750	301,152,756	7,648,470

(平成24年6月30日現在) (単位:円)

事業名		平成23年度 最終予算額	(うち平成22年 度からの繰越)	平成24年度 予算額	(うち平成23年 度からの繰越)
⑤災害復旧事業		798,981,650	149,292,115	97,210,921	97,210,921
公 共	道路橋りょう災害復旧	30,145,500	0	0	0
	河川海岸災害復旧	325,981,000	4,038,965	77,201,400	77,201,400
	公園災害復旧	259,602,000	2,000,000	13,370,000	13,370,000
公共計		615,728,500	6,038,965	90,571,400	90,571,400
県 単	県単道路橋りょう災害復旧	3,200,000	0	0	0
	県単河川海岸災害復旧	18,900,000	2,000,000	0	0
	県単公園災害復旧	35,600,000	23,700,000	6,639,521	6,639,521
	県単災害関連(道路)	7,000,000		0	0
	県単災害関連(河川)	41,553,150	40,553,150	0	0
	県単災害関連(公園)	77,000,000	77,000,000	0	0
県単計		183,253,150	143,253,150	6,639,521	6,639,521

千葉土木事務所事業費 合計		5,797,501,505	1,318,355,879	4,369,329,501	1,767,438,495
---------------	--	---------------	---------------	---------------	---------------

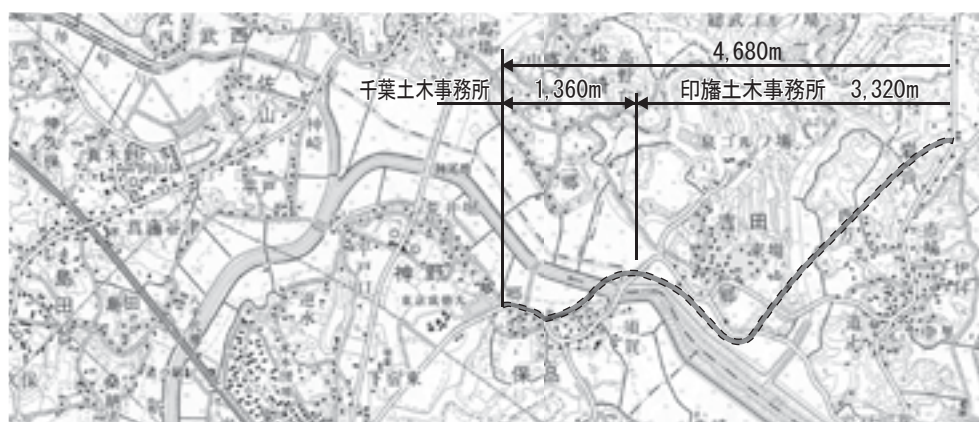
## 5. 主要事業の概要

### (1) 道路事業

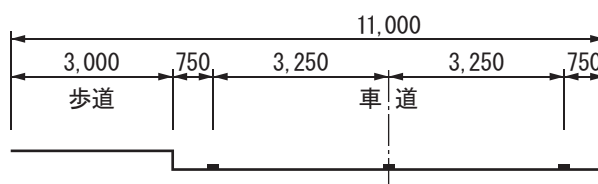
事業名	地域自主戦略交付金(道路)		
路線名	(国)296号		
工事箇所	八千代市 米本		
《概要》	当路線は、八日市場市から船橋市までの総延長73.8kmの一般国道で、現道の混雑解消並びに地域間相互の結びつきを強め、地域社会の発展性を高めるため計画されたバイパスである。このバイパスは、平成元年度まで県単道路改良事業として調査を進めてきたが、平成2年度から国庫補助事業により国道16号～国道296号(佐倉市上座)の区間5,200m(千葉土木事務所:2,200m、印旛土木事務所:3,000m)の整備に着手しており、当管内において平成19年度国道16号～県道千葉・竜ヶ崎線(都計道3・4・9号)まで約700m区間が、供用開始したところであり、残り1,500m区間の整備を引き続き進める。		
全体計画	平成23年度まで	平成24年度予定	平成25年度以降
総事業費：5,254百万円  L=2,200m W=6.5m(20.0m) 用地取得：54,380m <sup>2</sup> 物件補償：32件 本工事：2,200m 橋梁：3橋 事業年度：平成2年度 ～平成28年度	事業費：3,296百万円 (進捗率63%)  用地取得：42,988m <sup>2</sup> 物件補償：31件 本工事：700m 橋梁：1橋	事業費：50百万円 進捗率64%)  道路改良：180m式 用地取得：5,000m <sup>2</sup>	事業費：1,908百万円  用地取得：6,392m <sup>2</sup> 本工事：1,500m 橋梁：2橋
《位置図》			
《標準断面図》			

事業名	地域自主戦略交付金(住宅)		
路線名	(一)八千代宗像線		
工事箇所	八千代市 保品		
《概要》	<p>当路線は、(主)千葉竜ヶ崎線を起点とし、(主)千葉臼井印西線に至る幹線道路であり、千葉ニュータウン及び印西市中心部から国道16号を連絡する唯一の道路である。</p> <p>本事業区間は、幅員狭小、急カーブ、急勾配区間が点在することから、車両の交通に支障をきたしており(規制速度20km/h区間有り)、歩道についても未整備であるため早急な整備が望まれている。</p> <p>周辺には、ゴルフ場も多く、遺跡、人家連担地域等を避けたバイパス整備にて円滑な交通を図る。</p>		
全体計画	平成23年度まで	平成24年度予定	平成25年度以降
総事業費：1,850百万円  L=1,360m W=14m 用地取得：16,469m <sup>2</sup> 本工事：1,360m 橋梁：2橋 事業年度：平成7年度 ～平成25年度	事業費：1,640百万円 (進捗率89%)  用地取得：16,469m <sup>2</sup> 本工事：道路改良工 L=620m 盛土工 V=20,050m <sup>3</sup> 樋管工 1基 橋梁：1橋	事業費：21百万円 (進捗率90%)  本工事：道路改良 280m	事業費：189百万円  本工事：樋管工 1基 舗装工 A=12,000m <sup>2</sup>

《位置図》



《標準断面図》



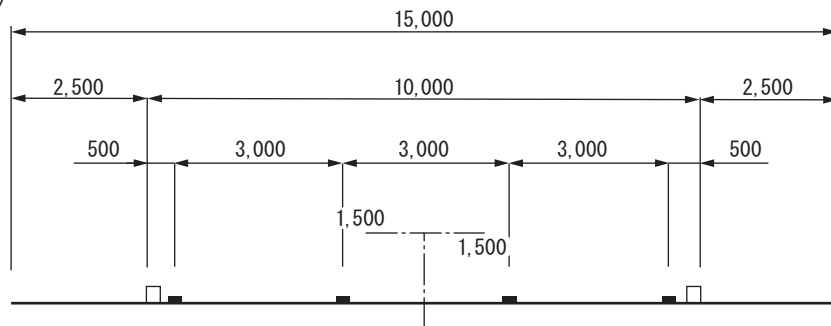


事業名	地域自主戦略交付金(交通安全)事業		
路線名	(国)296号		
工事箇所	八千代市 新木戸		
《概要》	<p>本路線は、船橋市と八日市場市を結ぶ古来から成田街道と呼ばれている幹線道路で、周辺には住宅団地・工業団地・小学校・保育園等が立地しており、歩行者・自転車を含む交通量が多い地区である。</p> <p>本交差点は、右左折する車両が多く、また隣接して交差点があること等、交通の流れを阻害する要因が多いことから、朝夕を中心とした慢性的な渋滞が発生しており、事故も多発している状況である。このため、右折左折車線及び歩道を整備し、交通渋滞の緩和、歩行者等の安全を確保する。</p>		
全体計画	平成23年度まで	平成24年度予定	平成25年度以降
総事業費：1,246百万円 工種：交差点改良 L=450m,W=2.5m× 両側  用地取得：2,101㎡ 物件補償：1式 事業年度：平成16年度 ～平成25年度	事業費：1,220百万円 (進捗率 98%) 委託：1式 本工事(暫定)：450m 用地取得：2,095㎡ 物件補償：1式	事業費：20百万円 (進捗率 99%) 委託：1式 本工事(舗装)：450m  物件補償：1式	事業費：6百万円 (進捗率 99%) 交通安全施設：1式 道路台帳補正：1式

《位置図》



《標準断面図》

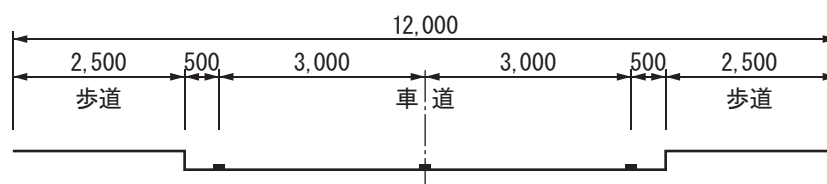


事業名	地域自主戦略交付金(交通安全)事業		
路線名	(主)船橋印西線		
工事箇所	八千代市 桑橋		
《概要》	<p>本路線は、国道296号から国道16号を經由し千葉ニュータウンへ連絡する幹線道路で、交通量が著しく増加している路線である。</p> <p>事業区間周辺は、小中学校・公共施設等が立地しており、歩行者・自転車の交通量が多い地区となっている。</p> <p>しかし、歩道が一部未整備であるため歩行者は路肩を通行しており、たいへん危険な状況となっていることから、歩道を整備し歩行者の安全な通行を図る。</p>		
全体計画	平成23年度まで	平成23年度予定	平成25年度以降
総事業費：1,000百万円 工種：歩行者道 L=760m W=2.5m×両側 用地取得：4,445m <sup>2</sup> 物件補償：1式 本工事：760m(1,520m) 事業年度：平成11年度 ～平成26年度	事業費：729百万円 (進捗率73%)  委託：1式 本工事：1,172m 用地取得：4,707m <sup>2</sup> 物件補償：1式	事業費：19百万円 (進捗率75%)  委託：1式  用地取得：40m <sup>2</sup> 物件補償：1件	事業費：252百万円  委託：1式 本工事：348m 用地取得：302m <sup>2</sup> 物件補償：1式

《位置図》



《標準断面図》

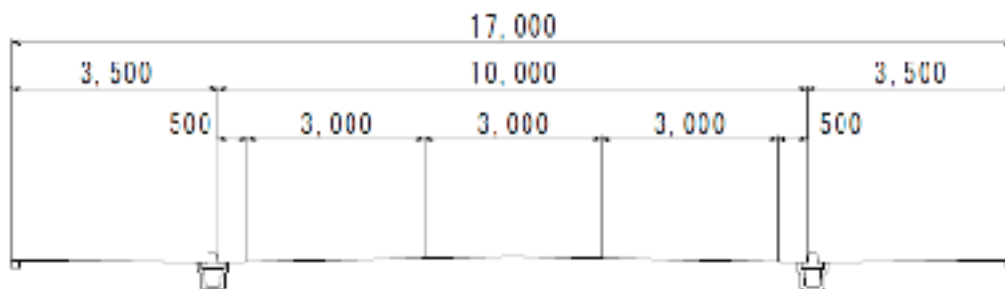


事業名	地域自主戦略交付金(交通安全)事業		
路線名	(主)千葉鎌ヶ谷松戸線		
工事箇所	習志野市 実籾		
《概要》	(主)長沼船橋線と(主)千葉鎌ヶ谷松戸線が交わる実籾交差点は、千葉方面と船橋方面への右折車両が多く、右折車線のない現状ではスムーズな交通流が阻害される原因となっている。このため、右折車両の多い(主)千葉鎌ヶ谷松戸線に安全な交差点構造(右折車線設置、十分な隔切り等)を確保することにより、交通の整流化及び事故防止を図る。		
全体計画	平成23年度まで	平成24年度予定	平成25年度以降
総事業費:1,000百万円 工種:交差点改良 L=220m,付加車線3.0m 歩道幅員3.5m 用地取得:1488m <sup>2</sup> 物件補償:1式 事業年度:平成21年度 ～平成30年度	事業費:440百万円 (進捗率44%)  委託:1式 用地取得:854m <sup>2</sup> 物件補償:1式	事業費:127百万円 (進捗率57%)  委託:1式 用地取得:218m <sup>2</sup> 物件補償:1式	事業費:433百万円  委託:1式 本工事:220m 用地取得:416m <sup>2</sup> 物件補償:1式

《位置図》



《標準断面図》



事業名	地域自主戦略交付金(電共)事業
路線名	(主)千葉鎌ヶ谷松戸線
工事箇所	習志野市 実籾

《概要》 本地区は、京成実籾駅に隣接し、周辺には商店街・小中学校・病院等が立地していることから、商店街利用者・通勤・通学で駅を利用する歩行者が非常に多い地区である。  
このため、歩行者・自転車利用者の安全かつ円滑な通行の確保、良好な都市・道路景観の向上及び防災対策等の観点から、電線共同溝方式により電線類の地中化を図る。

全体計画	平成23年度まで	平成24年度予定	平成25年度以降
総事業費：540百万円 工種：電線共同溝 L=670m×両側 管路工：1式 特殊人孔：1式 事業年度：平成14年度 ～平成27年度	事業費：408百万円 (進捗率 76%) 委託：1式 本工事：900m	事業費：50百万円 (進捗率 85%) 委託：1式 本工事：115m	事業費：82百万円 本工事：325m

《位置図》



《標準横断図》



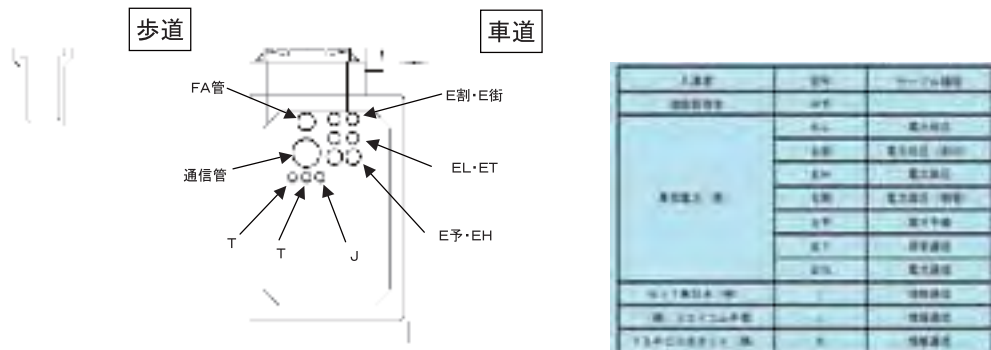
記号	入溝者
EH	東京電力
HL	
Ec	
T	NTT
CAN	キャンシステム
CA	習志野ケーブルテレビ
R	道路管理者
予	予備管

事業名	地域自主戦略交付金(電共)事業		
路線名	(国)296号		
工事箇所	八千代市 勝田台北		
《概要》	本事業箇所は、京成電鉄勝田台駅前から西へ50mの区間にあり、沿道には商業施設や住宅が建ち並んでいることから、当該地区の安全かつ円滑な交通の確保、都市景観や都市防災性の向上を図るため、電線共同溝による電線類の地中化を促進する。		
全体計画	平成23年度まで	平成24年度予定	平成25年度以降
総事業費:500百万円 工種:電線共同溝 L=500m x 両側 管路工:1式 特殊人孔:1式  事業年度:平成21年度 ~平成27年度	事業費:132百万円 (進捗率 26%)  委託:1式 本工事:440m	事業費:50百万円 (進捗率 36%)  委託:1式 本工事:145m	事業費:318百万円  委託:1式 本工事:325m

《位置図》



《標準断面図》



## (2) 河川事業

### (イ) 都川水系の河川事業

#### (a) 都川

県都千葉市の中央部を貫流している都川は、千葉市緑区誉田町地先にその源を発し、水田地帯を流下しながら、中流で坂月川、支川都川を合わせ、千葉市市街地中心部を貫流した後、都橋下流で葭川を合わせ、東京湾に注ぐ流路延長15.7km、流域面積71.65km<sup>2</sup>の二級河川である。

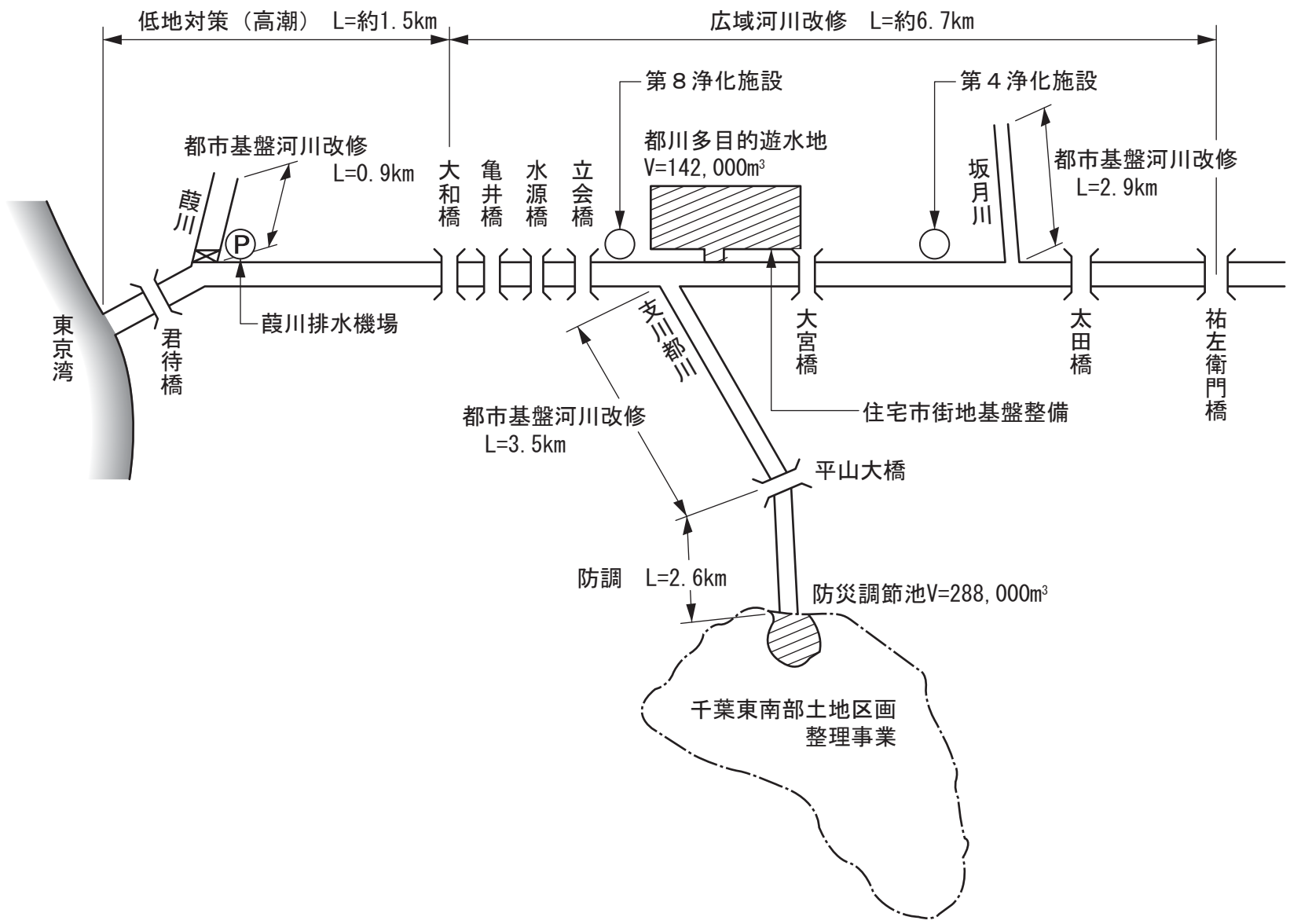
流域の中・上流域は丘陵地帯で畑・山林が広がっているが、下流域は県都千葉市の中心地で密集市街地が広がっており、千葉市における社会・経済の基盤を形成している。

昭和39年より河川改修を実施しており、河口より立会橋の間約3.5kmの沿川は家屋商店が密集している。加えて、流域の急激な都市化による市街地の拡大に伴う流出量の増加に対し、河道拡幅、河床掘削等による河川改修方式のみの洪水対策には限界がある。

このため、多目的遊水地・防災調整池・調整池等の流出抑制対策を実施するなど総合的な治水対策を進め流域の治水安全度の向上を図っている。

川沿いは都市域の中で貴重な緑と水辺の空間を形成しており、河川の整備においてはその保全・有効利用のため周辺環境との調和を図りながら水辺空間の整備を併せ実施している。

都川の整備は、昭和62年に策定した工事实施基本計画に基づいて進めてきたが、平成9年に改正された新河川法に基づき学識経験者、地域住民、市民団体そして地元自治体の長で構成される「都川流域懇談会」を設立し、地域の意見聴取を行い、地域と一体となった河川整備の推進及び充実を図っているところである。



# 都川計画流量配分図

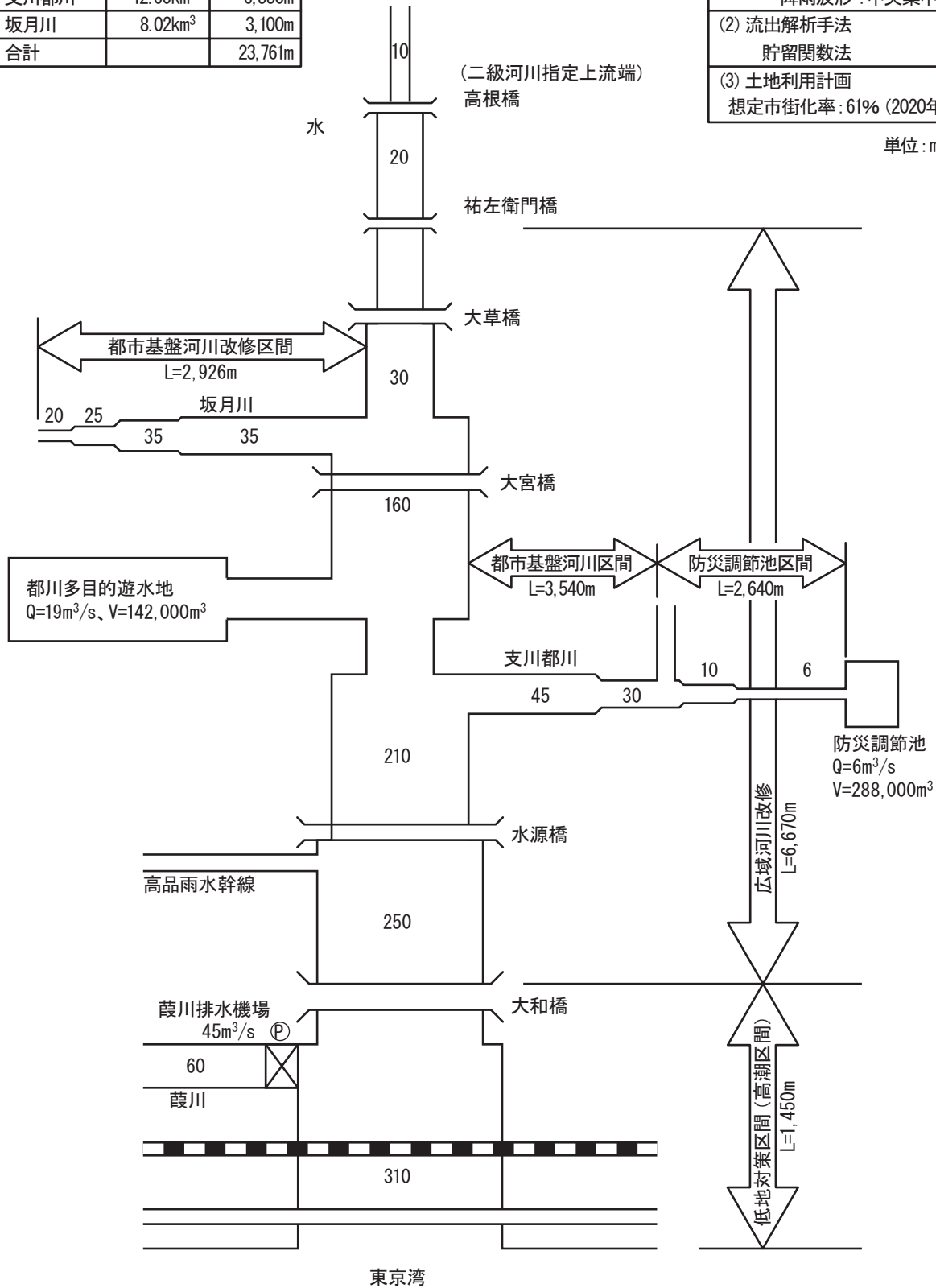
## 流域の概要

	流域面積	指定延長
都川(河口)	71.65km <sup>3</sup>	13,051m
葎川	14.93km <sup>3</sup>	1,060m
支川都川	12.60km <sup>3</sup>	6,550m
坂月川	8.02km <sup>3</sup>	3,100m
合計		23,761m

## 整備計画の概要

(1) 計画対象降雨 年超過確率 : $W=1/50$ 降雨量 : $R=70.4\text{mm/hr}$ 降雨波形 : 中央集中型
(2) 流出解析手法 貯留関数法
(3) 土地利用計画 想定市街化率 : 61% (2020年)

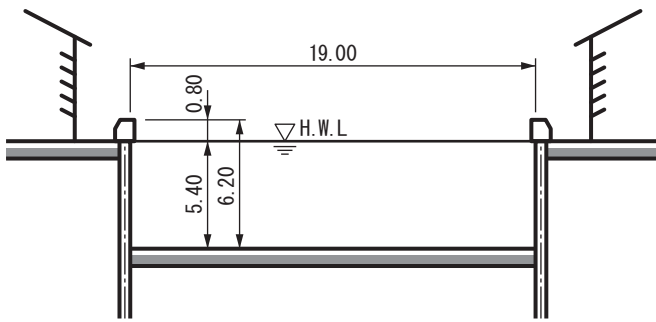
単位: m<sup>3</sup>/s



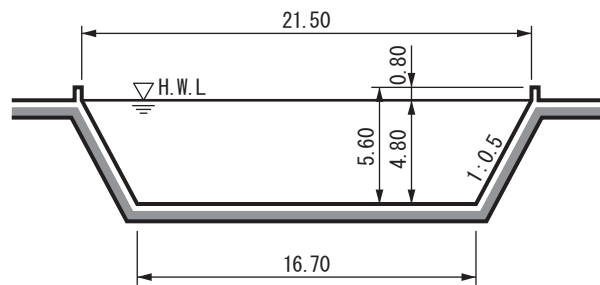


事業名	広域河川改修(補助)			
路線名	(二)都川			
工事箇所	千葉市若葉区～中央区			
《概要》	大和橋から祐佐衛門橋までの約 6.7km 区間について、河道改修と遊水地整備を併せた治水対策を進めるものである。 大和橋から加曾利町までの約 3.9km については、河積の拡大を図るため河道の拡幅、掘削、築堤、護岸等を実施している。 更に、加曾利町から祐佐衛門橋までの約 2.7km については、河積の拡大を図るため用地の取得を進める。			
	全体計画	平成23年度まで	平成24年度予定	平成25年度以降
総事業費：23,063 百万円 L=6,670m	事業費：16,210 百万円 (進捗率 70%)	事業費：200 百万円 (進捗率 71%)	事業費：6,653 百万円	
用地取得：229,328m <sup>2</sup> 物件補償：1 式 本工事：護岸 3,940m 掘削 722,000m <sup>3</sup> 築堤 2,730m 水門等 10 基 附帯工事：道路橋 15 橋 事業年度：昭和 39 年度 ～平成 37 年度	用地取得：201,193m <sup>2</sup> 物件補償：1 式 本工事：護岸 3,418m 掘削 81,670m <sup>3</sup> 築堤 2,422m 水門等 9 基 附帯工事：道路橋 13 橋	本工事：護岸 130m	用地取得：28,135m <sup>2</sup>  護岸 342m 掘削 640,330m <sup>3</sup> 築堤 308m 水門等 1 基 附帯工事：道路橋 2 橋	
《位置図》	都川水系事業区域図(22 頁) 参照			
《標準断面図》	次頁(25 頁) 参照			

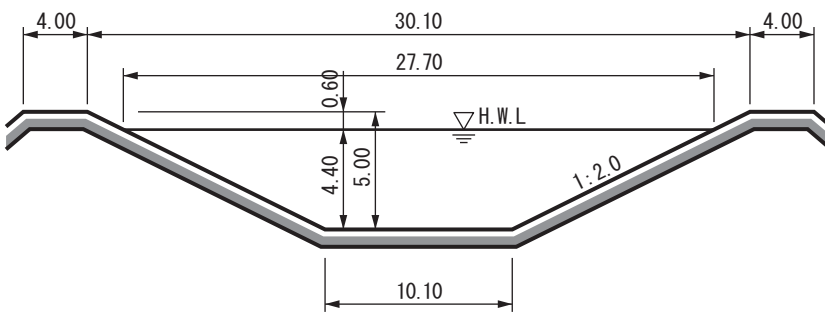
都市河川改修（亀井橋）



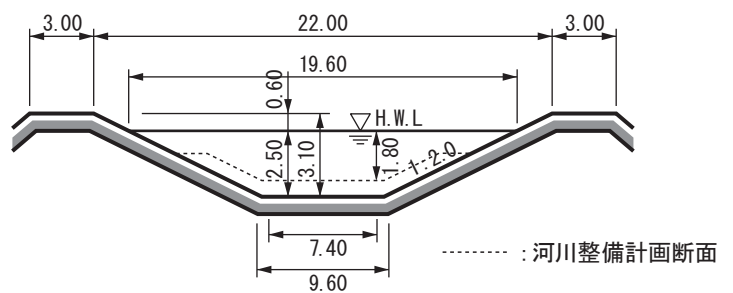
都市河川改修（水源橋）



都市河川改修（加曾利町地先）

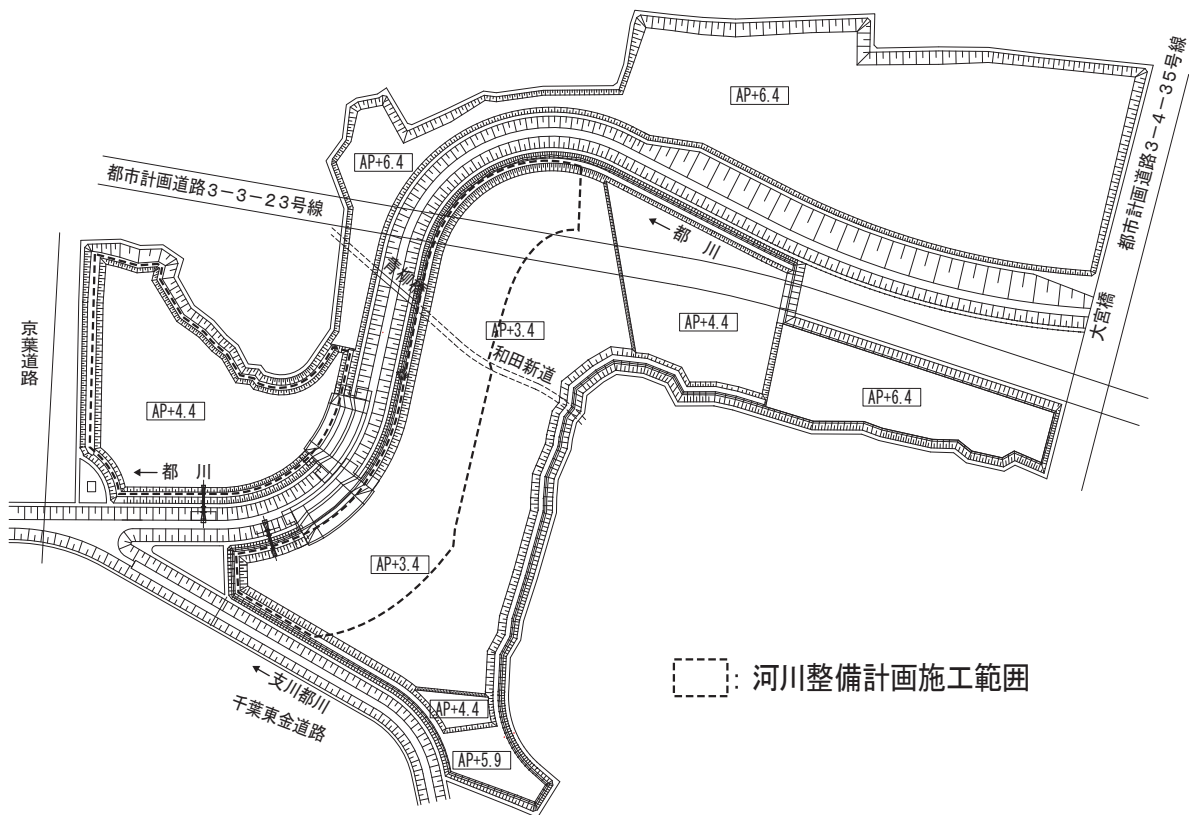


都市河川改修（大草町地先）



事業名	住宅市街地基盤整備(補助)		
路線名	(二)都川		
工事箇所	千葉市中央区、若葉区		
《概要》	<p>支川都川合流点上流部に、流域の急速な市街化に対応する流出抑制対策として総容量14万2千m<sup>3</sup>の遊水地を設置し治水安全度の向上を図る。</p> <p>整備にあたっては、土地の有効利用を図るため千葉市が計画する緑と川が共存する空間をめざした「緑と水辺」の大規模公園を遊水地内に設置することから、千葉市と調整を図りながら多目的遊水地整備を施行することとしている。</p>		
全体計画	平成23年度まで	平成24年度予定	平成25年度以降
総事業費：11,900百万円 多目的遊水地 A=42.4ha V=142,000m <sup>3</sup> (V=520,000m <sup>3</sup> ) 用地取得：157,288m <sup>2</sup> 物件補償：1式 本工事：築堤1,830m 掘削139,300m <sup>3</sup> 事業年度：平成3年度 ～平成25年度	事業費：9,612百万円 (進捗率81%)  用地取得：125,237m <sup>2</sup>  築堤：949m 周囲堤：585m 掘削：91,300m <sup>3</sup> 橋梁：1橋	事業費：150百万円 (進捗率82%)  用地取得：250m <sup>2</sup>  掘削：10,000m <sup>3</sup>	事業費：2,138百万円  用地取得：31,800m <sup>2</sup> 物件補償：1式 築堤：881m 掘削：87,000m <sup>3</sup>

《平面図》



## (ロ)利根川水系の河川事業

### (a)印旛放水路

印旛放水路は、印旛沼（西印旛沼）から八千代市大和田地先の排水機場を経て千葉市花見川区検見川地先の東京湾へ注ぐ延長18,960mに及ぶ人工河川である。中流部は都市部に近接していながらも良好な自然景観が保存され、野鳥や淡水魚の生育の場となっていることから、市民の格好の散策の場となって親しまれている。

この川の歴史は古く、印旛沼周辺の広大な沼湿地に開けた農地がたび重なる氾濫被害に遭っていたため洪水を軽減する排水路として、また検見川附近の開田に必要な用水を得るため、江戸時代より開削工事の必要性が検討されていた。

このため、千葉市花見川区横戸町地先を分水嶺とする沼側に注ぐ新川及び東京湾に注ぐ花見川に沿って開削する放水路工事は幾度となく試みられその都度政局の変動、人海工法のため完成に至らなかった。

昭和20年代に入り国の農業政策上印旛沼周辺の農業開発が国営事業として決定され悲願の放水路工事を近代的な技術と計画をもって着手された。

その後、東京湾沿岸の工業地帯化、また、周辺の住宅宅地等の開発による都市用水の需要増大が見込まれ、この確保も含めて昭和38年に印旛沼総合開発事業が発足し、水資源開発公団にこの放水路工事が引き継がれ幾多の変遷をみながら昭和44年現在の姿に完成され、同時に一級河川の指定がなされ河川法に基づく管理も加わり現在に至っている。

放水路のほぼ中央にあたる八千代市大和田地先に設けられた排水機場により河川の性格形状は大きく異なり平常時はこれより上流は沼へ注ぎ貴重な水源となっている。

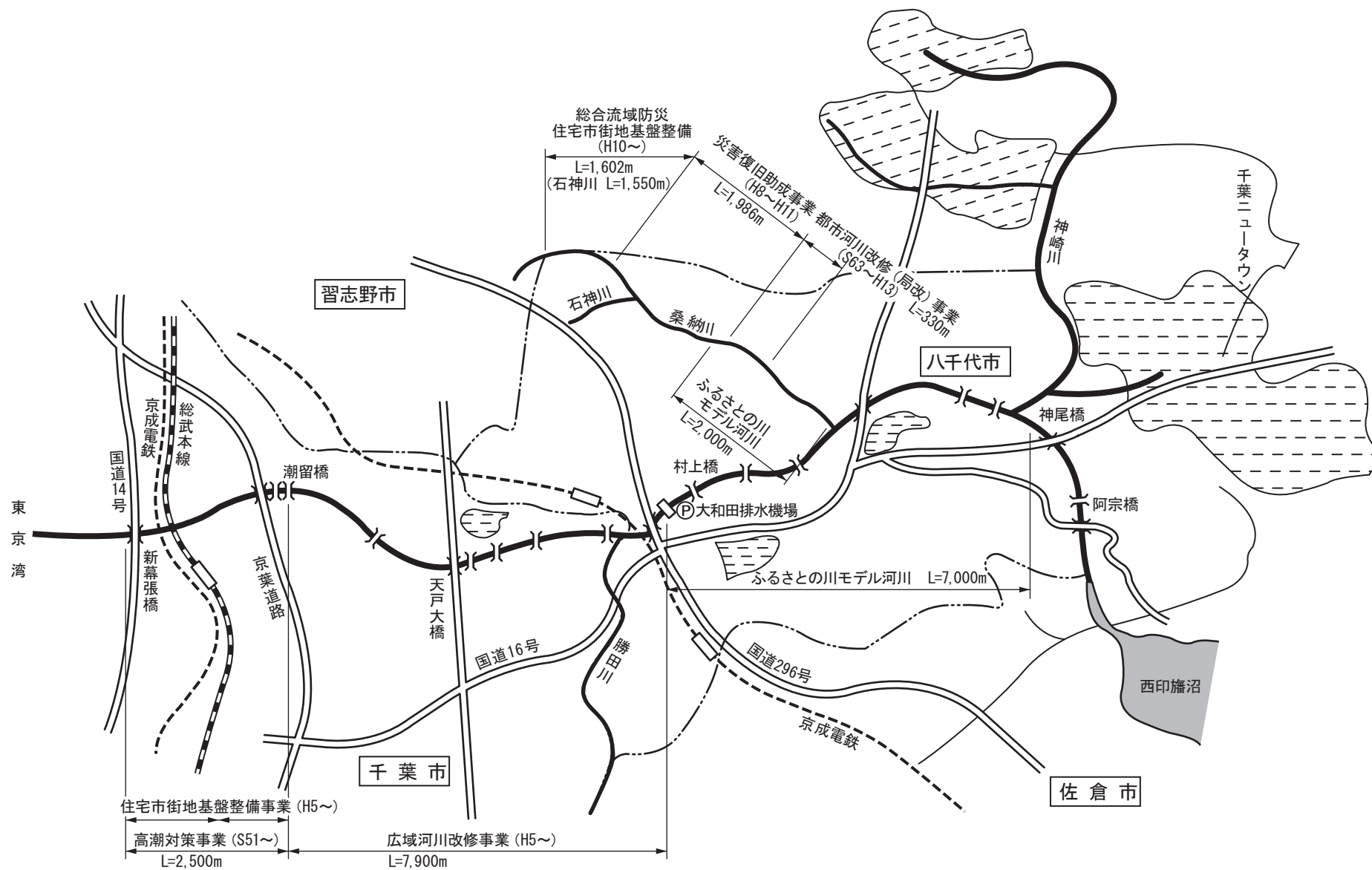
また、これより下流はその流域の水を集め、東京湾に注いでいるが、洪水時にはポンプ運転（ $Q_{max}120m^3/s$ ）により東京湾へ強制排水することにより沼の水位調節を行っている。

大和田排水機場から沼側の流路・護岸は住宅宅地関連事業により平成6年度に整備が完了した。

下流部の新幕張橋から潮留堰までの2,500m区間及びそこから7,900mの大和田排水機場までについては各々高潮対策事業、広域河川改修事業で整備を図っている。

各事業とも都市部の貴重な公共空間を確保するため、できるだけ自然環境に配慮した工法を採用することとしている。

また、大和田排水機場から沼側神尾橋付近までの7,000mの区間と、桑納川は合流点から2,000m上流までの整備計画が建設省より「ふるさとの川モデル事業」の認定を受け、周辺の自然環境を生かした川づくりに努めている。



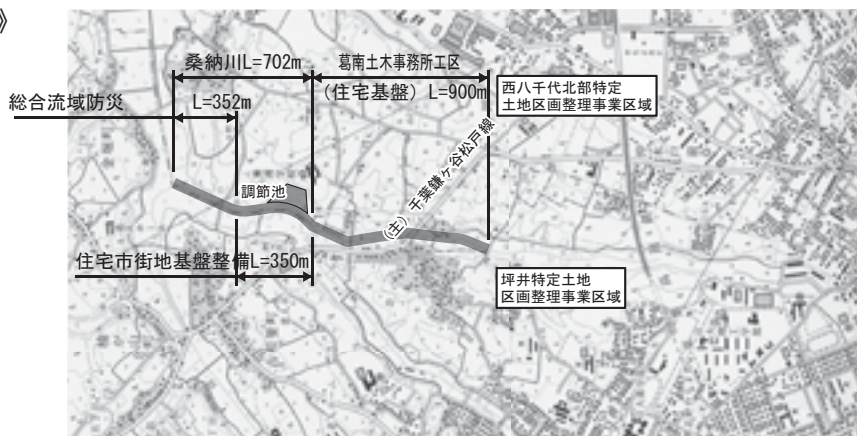
(a)印旛放水路

事業名	広域河川改修(補助)		
路線名	(一)印旛放水路		
工事箇所	八千代市村上～千葉市花見川区		
《概要》	汐留橋から上流大和田排水機場間7,900mについて計画流量を安全に流下させるよう河道の拡幅、掘削を進めているところである。		
全体計画	平成23年度まで	平成24年度予定	平成25年度以降
総事業費:10,700百万円 L=7,900m 用地取得:20,000m <sup>2</sup> 物件補償:1式 本工事:道路橋7橋 水管橋3橋 樋門、樋管5基 築堤15,800m 掘削158,000m <sup>3</sup> 事業年度:平成5年度 ～平成27年度	事業費:3,388百万円 (進捗率32%) 用地取得:12,542m <sup>2</sup> 物件補償:1式 本工事:掘削124,500m <sup>3</sup> 測量試験費:1式	事業費:150百万円 (進捗率33%) 測量試験費:1式 本工事:掘削3,000m <sup>3</sup> 測量試験費:1式	事業費:7,162百万円 (進捗率67%) 用地取得:7,458m <sup>2</sup> 物件補償:1式 本工事:道路橋6橋 水管橋3橋 樋門、樋管5基 築堤15,650m 掘削30,500m <sup>3</sup>
《位置図》印旛放水路概要図(28頁) 参照			

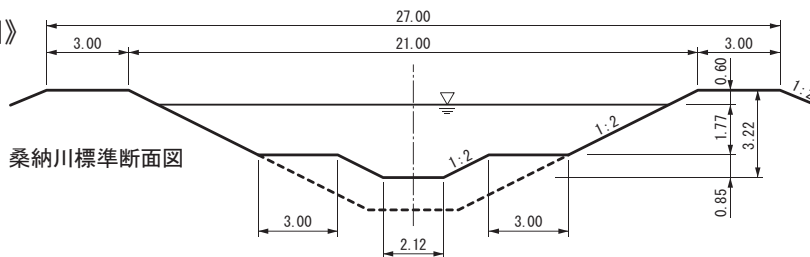
(b) 桑納川

事業名	総合流域防災（補助） 住宅市街地盤整備（補助）		
路線名	（一）桑納川		
工事箇所	八千代市吉橋～船橋市古和釜		
《概要》	<p>桑納川上流部の地域は、市街化の進展、保水機能の低下などにより、強降雨時に、周辺地域への浸水被害が頻発している。さらに、都市再生機構による坪井特定土地区画整理事業（65ha）が進められた土地造成が概成しており、桑納川への負担がますます大きくなってきている。</p> <p>このため、この土地区画整理事業と整合を図り、時間雨量50mmの降雨に対処することを当面の目標とし、河道の拡幅による流下能力の増加を図るとともに、洪水を一時貯留させ、河道への負担軽減を図る防災調節池を設置し、効率的な河川の整備を図る。</p>		
全体計画	平成23年度まで	平成24年度予定	平成25年度以降
総事業費：2,863百万円 L=702m 用地取得：38,488m <sup>2</sup> 物件補償：1式 本工事：護岸 防災調節池40,100m <sup>3</sup>	事業費：2,452百万円 （進捗率86%） 用地取得：38,488m <sup>2</sup> 文化財調査：1式 本工事：1式	事業費：272百万円 （進捗率95%） 本工事：1式	事業費：139百万円 本工事：1式
事業費：1,120百万円 用地取得：17,870m <sup>2</sup> 物件補償：1式 本工事：橋梁1橋 築堤：352m 事業年度：平成10年度 ～平成25年度	事業費：1,100百万円 （進捗率98%） 用地取得：17,870m <sup>2</sup> 文化財調査：1式 本工事：橋梁1橋 掘削・築堤・護岸352m 樋管 6基	事業費：20百万円 （進捗率95%） 樋管 2基	概成
事業費：1,743百万円 （千葉土木事務所分） 用地取得：20,618m <sup>2</sup> 物件補償：1式 本工事：掘削・築堤 350m 事業年度：平成10年度 ～平成25年度	事業費：1,352百万円 （進捗率78%） 用地取得：20,618m <sup>2</sup> 文化財調査：1式 掘削・築堤・護岸90m 調節池掘削工：1式	事業費：252百万円 （進捗率92%） 調節池掘削工：1式	事業費：139百万円 本工事：調節池掘削工 1式

《位置図》



《標準断面図》



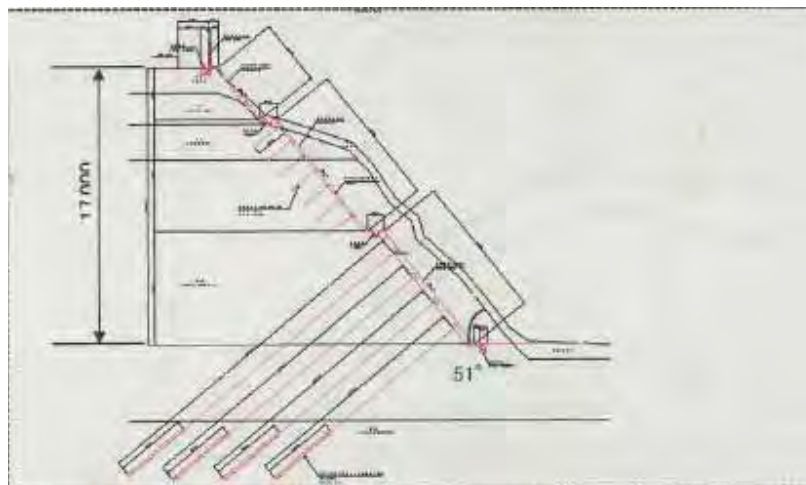
(ハ)急傾斜地崩壊対策事業

事業名	県単緊急急傾斜地崩壊対策事業(県単)		
路線名	急傾斜地崩壊危険区域 坂月町3		
工事箇所	千葉市若葉区坂月町		
《概要》	<p>当該地区は斜面の浸食により斜面不安定化が懸念され崩落の危険性がある。</p> <p>このため、がけ下の人家を崩落の危険から防護するため、本事業を実施し、人家の保全を確保するとともに効果的な災害対策の促進を図る。</p>		
全体計画	平成 23 年度まで	平成 24 年度予定	平成 25 年度以降
事業費:130 百万円 本工事:現場吹付法枠工 L=74m  事業年度:平成 21 年度 ~平成 26 年度	事業費:61 百万円 (進捗率 47%) 本工事:現場吹付法枠 工 L=44m	事業費:20 百万円 (進捗率 62%)  本工事:現場吹付法枠 工 L=10m	事業費:49 百万円  本工事:現場吹付法枠工 L=20m

《位置図》



《標準断面図》





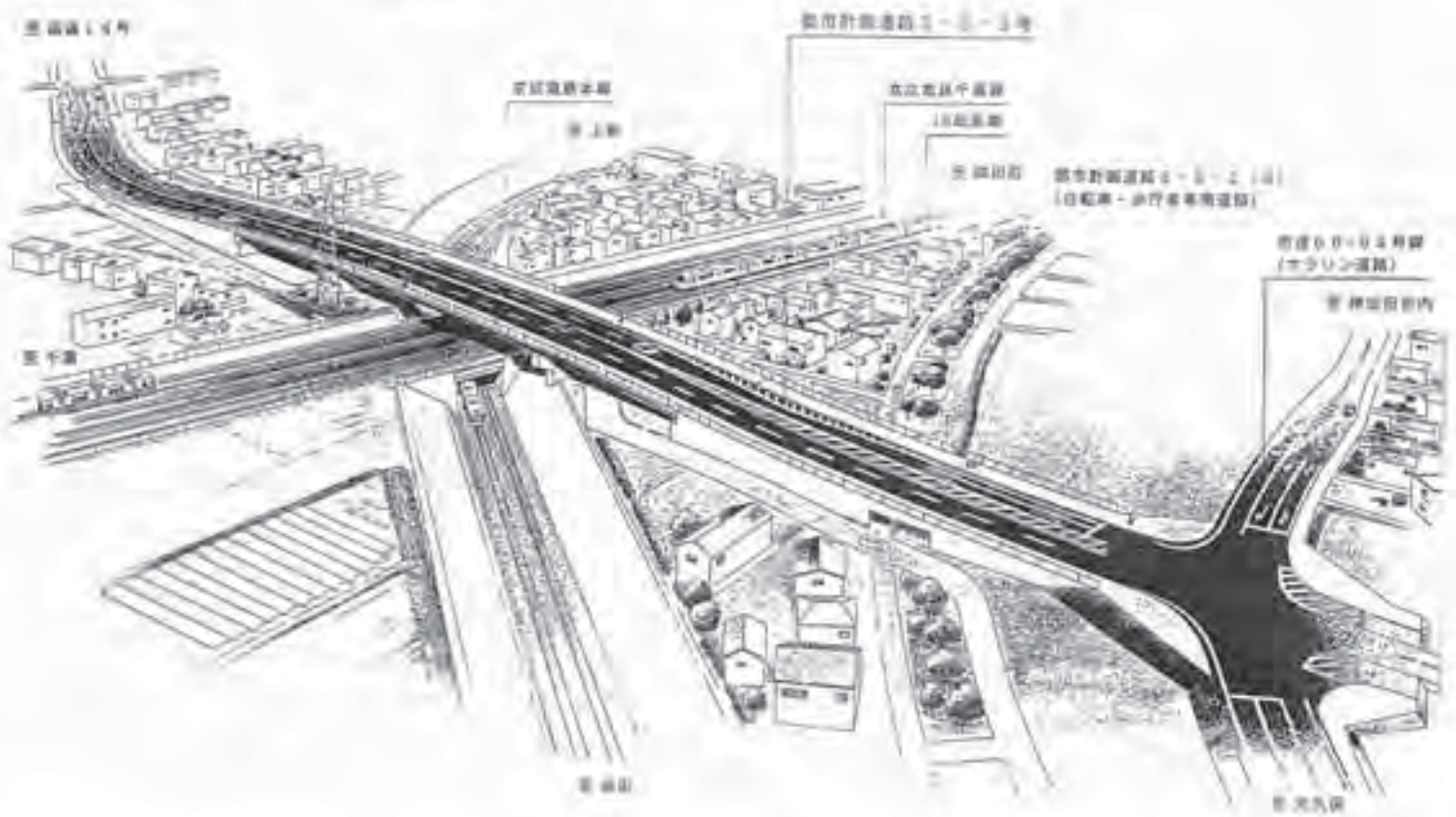
(3) 街路事業

事業名	社会資本整備総合交付金(街路)		
路線名	習志野都市計画道路3・3・3号 藤崎茜浜線		
工事箇所	習志野市鷺沼台地先		
《概要》	<p>本路線は、習志野市のほぼ中央を南北に貫き市街地の骨格をなす幹線道路であり、習志野市役所前通り(3・4・9号谷津鷺沼線)からマラソン道路までのJR総武線、京成本線及び京成千葉線との立体交差(オーバース)を含む延長635mの区間である。</p> <p>平成24年度は、道路工事の着手に向け、引き続き用地取得を推進する。</p>		
全体計画	平成23年度まで	平成24年度予定	平成25年度以降
総事業費:6,847百万円 L=635m W=22~40m 用地取得:14,170㎡ 補償件数:41件 本工事:635m 事業年度:平成9年度 ~平成26年度	事業費:3,586百万円 (進捗率:52%) 用地取得:13,265㎡ 補償件数:37件 本工事:0m	事業費:274百万円 (進捗率:55%) 用地取得:293㎡ 補償件数:0件 本工事:0m	事業費:3,187百万円 用地取得:612㎡ 補償件数:4件 本工事:635m

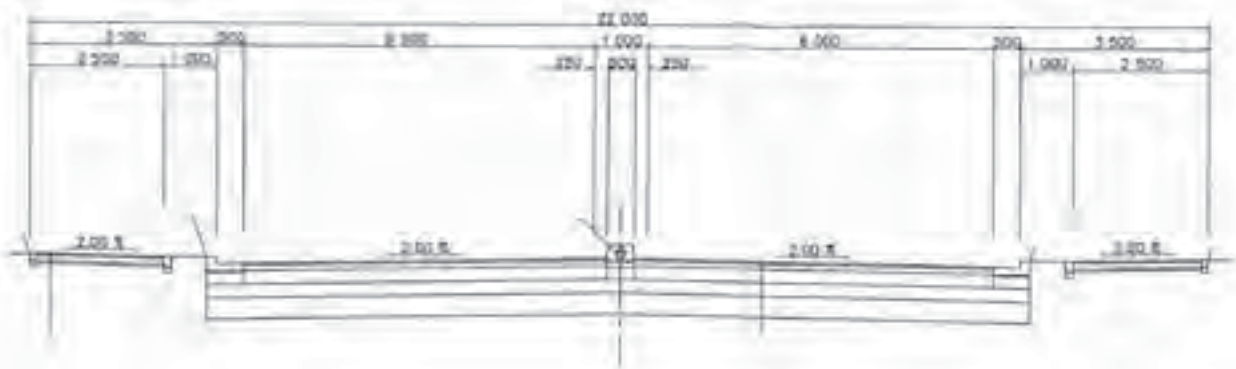
《位置図》



宮城県仙台市計画道路2-3-1号 緑崎西浜線



一般部



事業名	社会資本整備総合交付金(街路)
路線名	習志野都市計画道路3・3・1号 東習志野実靱線
工事箇所	習志野市東習志野地先

《概要》 本路線は、幕張新都心から京葉道路武石ICを通り、千葉市と習志野市及び八千代市の内陸部を結ぶ幹線道路の一部で、京成成田線との踏切が交通の流れを分断し、慢性的な交通渋滞の要因となっていることから、この踏切を含む延長607mを立体交差化(アンダーパス)することにより、交通渋滞の緩和と歩行者の安全確保を図る。  
 平成24年度は、用地取得及び占用物件移設工事の実施するとともに、立体交差工事の推進を図る。

全体計画	平成23年度まで	平成24年度予定	平成25年度以降
総事業費:5,600百万円 L=607m W=21.5~33.5m 用地取得:7,105㎡ 補償件数:8件 本工事:607m 事業年度:平成9年度 ~平成26年度	事業費:3,619百万円 (進捗率:65%) 用地取得:6,989㎡ 補償件数:7件 本工事:0m	事業費:1,267百万円 (進捗率:69%) 用地取得:116㎡ 補償件数:1件 BOX本体工事 擁壁工事	事業費:1,714百万円 用地取得:0㎡ 補償件数:0件 本工事:607m

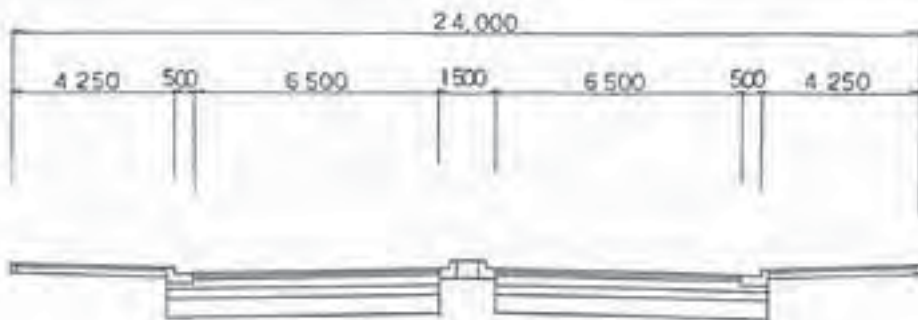
《位置図》



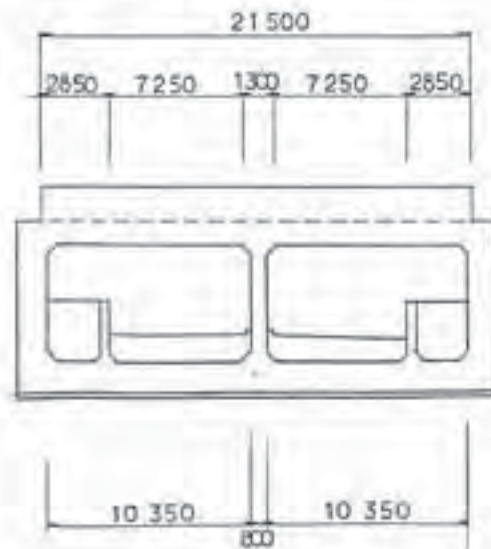
習志野都市計画道路3・3・1号 東習志野実羽線 イメージ図



一般部



トンネル部



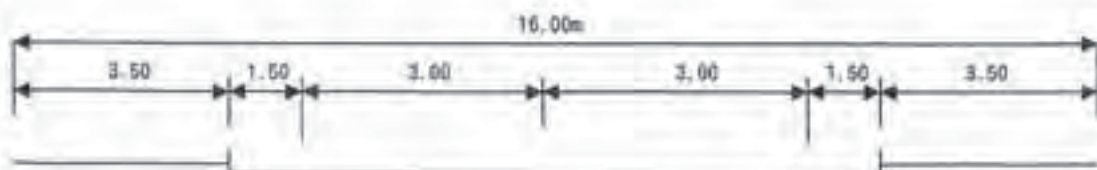
事業名	地域自主戦略交付金(街路)
路線名	八千代都市計画道路3・4・6号 八千代台花輪線
工事箇所	八千代市八千代台西地先
《概要》	本路線は、幕張新都心から京葉道路武石ICを通り、八千代市を結ぶ幹線道路の一部で、東葉高速鉄道の開通などにより交通量の多い区間であるにもかかわらず、通学路として歩道も確保されていない現況から、歩車道を分離し交通混雑の緩和と歩行者の安全確保を目的に事業推進を図る。 平成24年度は、道路工事の着手及び、引き続き用地取得を推進する。

全体計画	平成23年度まで	平成24年度予定	平成25年度以降
総事業費:2,204百万円 L=530m W=16m 用地取得:3,530㎡ 補償件数:34件 本工事:530m 事業年度:平成4年度 ~平成27年度	事業費:1,785百万円 (進捗率:81%) 用地取得:3,125㎡ 補償件数:31件 本工事:0m	事業費:76百万円 (進捗率:84%) 用地取得:121㎡ 補償件数:3件 本工事:0m	事業費:343百万円 用地取得:284㎡ 補償件数:0件 本工事:530m

《位置図》



《標準断面図》

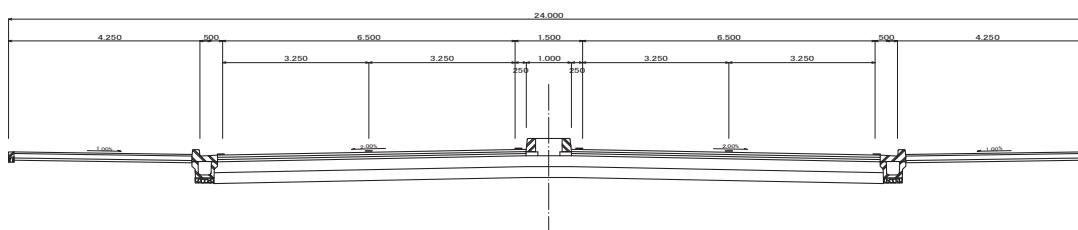


事業名	地域自主戦略交付金(街路)		
路線名	千葉都市計画道路3・3・15号美浜長作町線外2線		
工事箇所	習志野市実籾地先、千葉市花見川区長作町地先		
《概要》	<p>本路線は、千葉市の幕張新都心と八千代市市街地などの内陸部と結ぶ幹線道路で、一般県道幕張八千代線に位置付けられている。本路線の渋滞ポイントである長作交差点は、現在、二車線の右折レーンの無い平面交差であり、京葉道路武石インターチェンジから国道16号へ向かう右折車両が多く、それらが原因で慢性的な交通渋滞が発生している。また、歩道はあるものの、部分的で狭く、歩行者の安全の確保が極めて難しい状況にある。そこで、長作交差点の改良及び4車線化することにより交通渋滞の解消を図り、円滑な交通を確保するとともに、交通安全の向上に大きく寄与するものである。</p> <p>平成24年度は、用地取得に向け、路線測量、詳細設計、用地測量を行う。</p>		
全体計画	平成23年度まで	平成24年度予定	平成25年度以降
総事業費:2,939百万円 L=915m W=16~25m 用地取得:12,801㎡ 補償件数:47件 本工事:915m 事業年度:平成24年度 ~平成30年度	事業費:0百万円 (進捗率:0%) 用地取得:0㎡ 補償件数:0件 本工事:0m	事業費:30百万円 (進捗率:1%) 用地取得:0㎡ 補償件数:0件 本工事:0m	事業費:2,909万円 用地取得:12,801㎡ 補償件数:47件 本工事:915m

《位置図》



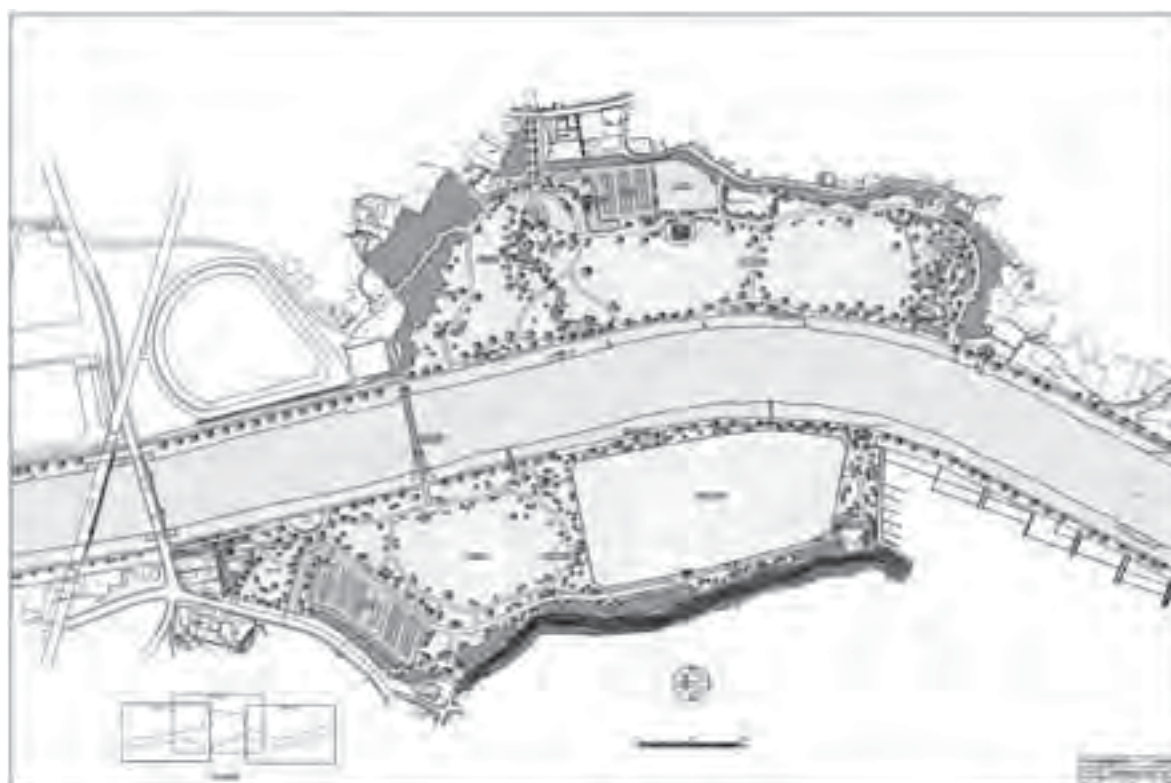
《標準横断面図》




(4) 公園事業

事業名	社会資本総合交付金(公園)		
路線名	八千代都市計画公園9・6・1号 八千代広域公園(広域公園)		
工事箇所	八千代市萱田・村上		
《概要》	<p>本公園は、新川(印旛放水路)沿川の立地特性を活かし、「水辺とスポーツ・情報文化とのふれあい」をテーマに掲げ、県民のレクリエーション活動の中核を担う公園として整備推進を図る。</p> <p>平成24年度は、引き続き用地取得を推進するとともに、村上地区の基盤整備及び施設整備を実施する。</p>		
全体計画	平成23年度まで	平成24年度予定	平成25年度以降
総事業費:13,464百万円 計画面積:53.4ha (うち34.8haは河川区域) 用地取得:16.98ha 萱田地区:7.87ha 村上地区:9.13ha 本工事:18.6ha 事業年度:平成7年度 ~平成30年度	事業費:9,998百万円 (進捗率:74%) 用地取得:15.13ha 萱田地区:6.48ha 村上地区:8.65ha 本工事:0.4ha (遊歩道整備 L=1,420m W=3m)	事業費:47百万円 (進捗率:75%) 用地取得:0.00ha 萱田地区:0.00ha 村上地区:0.00ha 本工事:0.0ha (基盤整備、施設整備)	事業費:3,419百万円 用地取得:1.85ha 萱田地区:1.39ha 村上地区:0.48ha 本工事:18.2ha

《位置図》



事業名	地域自主戦略交付金(公園)		
路線名	千葉都市計画公園9・6・1号 幕張海浜公園(広域公園)		
工事箇所	千葉市美浜区ひび野		
《概要》	<p>本公園は、「職・住・学・遊」の複合機能を備えた未来型の国際都市「幕張新都心」の憩いと安らぎの空間として、新都心にふさわしい魅力ある広域公園として整備するとともに、災害時の避難緑地としての機能も備えた公園として整備を図る。</p> <p>JR京葉線側のA・B・Cブロックは、都市計画整備が完了し供用済みであり、海浜側のD・E・Fブロック及びGブロックの一部は暫定供用済みである。平成24年度は遊具施設や管理事務所の改修を完施する。</p>		
全体計画	平成23年度まで	平成24年度予定	平成25年度以降
総事業費:18,000百万円 計画面積:71.9ha 事業年度:昭和56年度 ~平成7年度 (平成8年度以降は単独事業)	事業費:13,714百万円 (進捗率:76%) 供用面積:67.9ha (供用率:94%)	事業費:54百万円 (進捗率:77%)	事業費:4,232百万円
《位置図》 			



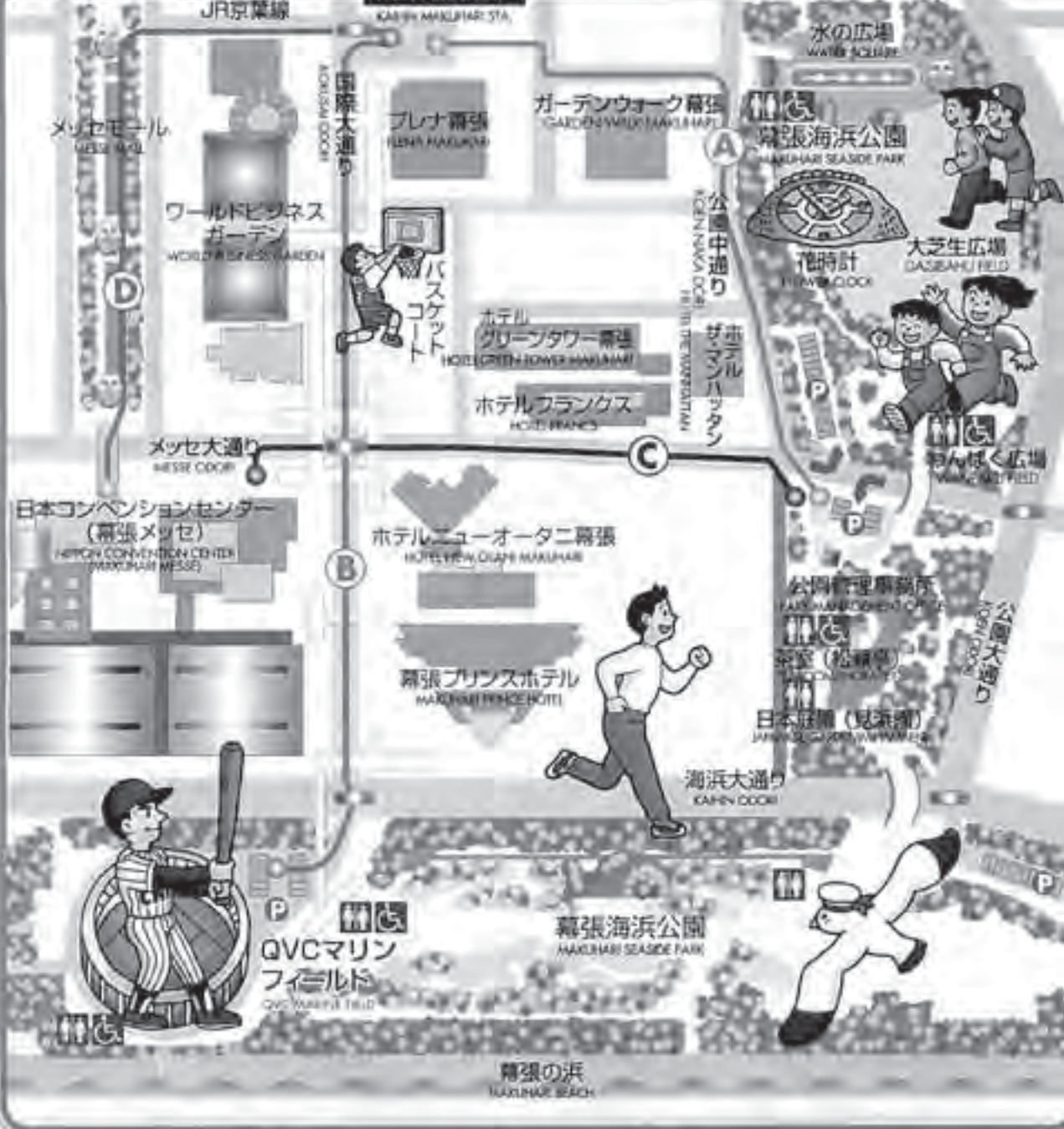
行ってみよう!

歩いてみよう!

幕張海浜公園



海浜幕張駅



ちょっと歩いて  
お楽しみか

- A** 海浜幕張駅～日本庭園入口・・・徒歩約7分  
KASHIWA MAKUHARI STA. JAPANESE GARDEN About 7 minutes on foot
- B** 海浜幕張駅～QVCマリンフィールド・・・徒歩約12分  
KASHIWA MAKUHARI STA. QVC MARINE FIELD About 12 minutes on foot

- C** 幕張メッセ～日本庭園入口・・・徒歩約5分  
MAKHARI MESSE JAPANESE GARDEN About 5 minutes on foot
- D** 海浜幕張駅～幕張メッセ・・・徒歩約5分  
KASHIWA MAKUHARI STA. MAKUHARI MESSE About 5 minutes on foot

## 6. 道路、河川等の現況

---

(1)道路路線別概要 .....	42・43
(2)1・2級河川(指定区域) .....	44・45
(3)急傾斜地崩壊危険区域指定地 .....	46・47
(4)地すべり防止区域指定地 .....	47
(5)国土交通省河川局所管海岸保全区域指定地 .....	47
(6)都市計画街路 .....	47
(7)都市公園 .....	47

## (1) 道路路線別概要

路線名	区分	実延長 (m)	種 類 別 内 訳				
			道路延長 (m)	橋 梁		トンネル	
				ヶ所	延長 (m)		
【県管理】							
一般国道							
(国) 14号		3,545	3,545	0	0		
(国) 296号		6,027	5,982	1	45		
計2路線		9,572	9,527	1	45		
主要地方道							
(主) 千葉竜ヶ崎線		3,298	3,224	1	74		
(主) 千葉鎌ヶ谷松戸線		4,156	4,156	0	0		
(主) 船橋印西線		10,819	10,466	4	353		
(主) 長沼船橋線		3,888	3,883	1	5		
(主) 千葉船橋海浜線		2,994	2,951	2	43		
計5路線		25,155	24,680	8	475		
一般県道							
(一) 幕張八千代線		5,223	5,216	1	7		
(一) 八千代宗像線		2,690	2,598	1	92		
(一) 大和田停車場線		851	851	0	0		
(一) 津田沼停車場線		1,733	1,701	1	32		
計4路線		10,497	10,366	3	131		
自転車道							
八千代印旛栄自転車道線		887	887	0	0		
計1路線		887	887	0	0		
合計12路線		46,111	45,460	12	651		

(平成24年3月31日現在)

改 良 状 況			舗 装 状 況		歩道延長 延長(m)	備 考
規格改良済 延長 (m)	未改良 延長 (m)	改良率 (%)	舗装済延長 (m)	舗装率 (%)		
3,545		100	3,545	100	3,382	
6,027		100	6,027	100	5,579	
9,572		100	9,572	100	8,961	
3,298		100	3,298	100	3,298	
4,156		100	4,156	100	3,632	
10,346		100	10,346	100	8,513	
3,888		100	3,888	100	3,586	
2,994		100	2,994	100	2,960	
24,682		100	24,682	100	21,989	
5,223		100	5,223	100	4,137	
2,690		100	2,690	100	2,016	
851		100	851	100	220	
1,733		100	1,733	100	1,205	
10,497		100	10,497	100	7,578	
887		100	887	100		
887		100	887	100		
45,638		100	45,638	100	38,528	

## (2) 1・2級河川(指定区域)

級種	水系名	河川名	区 域		
			上 流 端	下 流 端	
一級	利根川	印旛放水路	西印旛沼からの流出点(阿宗橋)かど		東京湾に至る
一級	利根川	桑 納 川	船橋市坪井町 353 番地先の市道橋		印旛放水路への合流点
一級	利根川	石 神 川	左岸 八千代市吉橋字石神 1885 番 2 地先 右岸 八千代市吉橋字西内野 1894 番 4 地先		桑納川への合流点
一級	利根川	鹿 島 川	千葉市若葉区下泉町地先の県道川上 八街線橋下流端		西印旛沼への流入点
一級	利根川	勝 田 川	千葉市花見川区字那谷町 2123 番 2 地先 の字那谷橋		印旛放水路への合流点
小計 1水系 5河川					
二級	谷津川	谷 津 川	左岸 習志野市秋津 5 丁目 10 番 2 地先 右岸 習志野市秋津 5 丁目 2 番 2 地先		海に至る
二級	菊田川	菊 田 川	左岸 習志野市香澄 1 丁目 1 番 1 地先 右岸 習志野市袖ヶ浦 6 丁目 27 番地先		海に至る
二級	菊田川	支川菊田川	左岸 習志野市秋津 2 丁目 17 番地先 右岸 習志野市秋津 2 丁目 17 番地先		菊田川への合流点
二級	都 川	都 川	左岸 千葉市若葉区高根町 224 番地先 右岸 千葉市若葉区高根町 139 番地先		海に至る
二級	都 川	葎 川	左岸 千葉市中央区富士見町 4 丁目 11 番地先 右岸 千葉市中央区栄町 156 番地先曙橋上流端		都川への合流点
二級	都 川	支川都川	左岸 千葉市緑区大金沢町 1100 番地先 右岸 千葉市緑区誉田町 1 丁目 936 番 2 地先		都川への合流点
二級	浜野川	浜 野 川	左岸 千葉市中央区南生実町 797 番地先 右岸 千葉市中央区南生実町 798 番地先		海に至る
二級	生実川	生 実 川	左岸 千葉市中央区生実町 1141 番 3 地先 右岸 千葉市中央区生実町 1113 番 3 地先		海に至る
二級	村田川	村 田 川	左右岸 千葉市緑区土気町板倉地先県道土気 停車場金剛地線道路橋上流端		海に至る
二級	村田川	ミカダ 川	左岸 千葉市緑区大木戸町 1215、1216 番(合併)48 地先 右岸 千葉市緑区大木戸町 1215、1216 番(合併)48 地先		瀬又川への合流点
二級	浜田川	浜 田 川	左岸 千葉市花見川区幕張町 1 丁目 7680 番 2 地先 右岸 千葉市美浜区幕張西 4 丁目 7807 番 1 地先		海に至る
小計 7水系 11河川					
合計 8水系 16河川					

注)二級河川坂月川は平成 20 年 4 月に千葉市へ移管された。

(平成24年3月31日現在)

実 延 長			流域面積 (km <sup>2</sup> )	指定年月日・告示番号
延 長	改良(比率)	未改良		
左右岸各	18,960m	11,800m (62%)	7,160m	上流 104.10 下流 63.00 昭和 44 年 3 月 20 日 政令 31 号 (昭和 44 年 4 月 1 日から施行)
左右岸各 当所管理	5,400m 4,500m	3,980m (88%)	520m	26.10 昭和 61 年 4 月 5 日 告示 962 号 平成 10 年 4 月 9 日 告示 1147 号
左右岸各	1,550m	0m (0%)	1,550m	1.83 平成 10 年 4 月 9 日 告示 1147 号
左右岸各 当所管理	18,909m 2,000m	2,000 (100%)	0m	251.90 明治 40 年 12 月 13 日 告示 309 号 昭和 4 年 9 月 20 日 告示 382 号改正 昭和 40 年 2 月 26 日 告示 110 号改正
左右岸各	3,590m	0m (0%)	3,590m	20.24 平成 6 年 7 月 25 日 告示 1697 号
指定延長 管理延長	48,409m 30,600m	17,780m (58%)	12,820m (42%)	
左右岸各	1,140m	1,140m (100%)	0m	3.10 昭和 60 年 2 月 22 日 告示 149 号
左右岸各	2,420m	2,420m (100%)	0m	5.80 昭和 60 年 2 月 22 日 告示 149 号
左右岸各	460m	460m (97%)	0m	5.40 昭和 60 年 2 月 22 日 告示 149 号
左右岸各	13,051m	12,651m (100%)	400m	71.65 昭和 4 年 9 月 20 日 告示 382 号 昭和 45 年 6 月 1 日 告示 341 号改正
左右岸各	1,060m	1,060m (100%)	0m	14.93 昭和 45 年 6 月 1 日 告示 341 号
左右岸各	6,550m	6,550m (100%)	0m	12.60 昭和 45 年 6 月 1 日 告示 341 号 昭和 49 年 3 月 8 日 告示 231 号改正
左右岸各	3,261m	3,261m (100%)	0m	6.90 昭和 45 年 6 月 1 日 告示 341 号
左右岸各	2,164m	2,084m (96%)	80m	5.66 平成 10 年 2 月 20 日 告示 120 号
左右岸各 当所管理	17,481m 4,500m	45m (1%)	4,455m	119.90 昭和 4 年 9 月 20 日 告示 382 号 昭和 37 年 6 月 8 日 告示 241 号改正 昭和 43 年 3 月 27 日 告示 118 号の 2 改正
左右岸各 当所管理	1,500m 525m	525m (100%)	0m	1.60 昭和 63 年 1 月 26 日 告示 50 号
左右岸各	2,160m	2,160m (100%)	0m	14.25 昭和 63 年 12 月 13 日 告示 9635 号
指定延長 管理延長	51,247m 37,291m	32,356m (80%)	4,935m (12%)	
指定延長 管理延長	99,656m 67,891m	50,136m (74%)	17,755m (25%)	

## (3) 急傾斜地崩壊危険区域指定地

(平成24年3月31日現在)

	区域名	所在地	面積(m <sup>2</sup> )	指定年月日	告示番号
1	小仲台	千葉市稲毛区小仲台	21,046.25	S. 47. 9. 26	千第 661号
2	八千代台東五丁目	八千代市八千代台東五丁目	27,913.04	S. 47. 9. 26	千第 661号
3	亥鼻	千葉市中央区亥鼻	3,815.36	S. 57. 4. 13	千第 337号
4	大和田	八千代市大和田	8,610.76	S. 57. 12. 10	千第 990号
5	南生実	千葉市中央区南生実町	5,878.75	S. 58. 12. 20	千第 1016号
6	平戸	八千代市平戸	13,083.92	S. 60. 2. 19	千第 139号
7	園生	千葉市稲毛区園生町	9,983.10	S. 60. 7. 12	千第 694号
8	島田	八千代市島田	9,667.07	S. 63. 3. 29	千第 267号
9	園生町	千葉市稲毛区園生町	2,928.89	H. 元. 8. 25	千第 784号
10	萱田町	八千代市萱田町	1,318.17	H. 元. 9. 19	千第 839号
11	谷津	習志野市谷津二丁目	591.82	H. 2. 3. 20	千第 203号
12	鷺沼	習志野市鷺沼三丁目	10,245.05	H. 3. 12. 17	千第 1094号
13	小山	千葉市緑区小山町	14,139.83	H. 4. 3. 24	千第 251号
14	検見川五丁目	千葉市花見川区検見川五丁目	3,001.98	H. 5. 1. 22	千第 50号
15	藤崎	習志野市藤崎二丁目	4,493.63	H. 5. 1. 22	千第 51号
16	屋敷	習志野屋敷三丁目	2,624.57	H. 7. 1. 10	千第 5号
17	桑納	八千代市桑納	8,345.54	H. 7. 1. 20	千第 34号
18	島田2	八千代市島田字腰巻	6,294.92	H. 7. 1. 20	千第 34号
19	村上	八千代村上字宝喜作台	7,675.21	H. 7. 1. 20	千第 35号
20	米本	八千代市米本字辺田台	17,779.87	H. 7. 5. 23	千第 546号
21	板倉町	千葉市緑区板倉町	13,625.69	H. 7. 6. 20	千第 613号
22	大草	千葉市若葉区大草町	18,336.13	H. 7. 6. 23	千第 626号
23	花輪	八千代市吉橋字花輪	11,475.22	H. 7. 6. 23	千第 627号
24	下高野2	八千代市下高野字亀井田	9,636.73	H. 9. 4. 8	千第 356号
25	小池	八千代市小池字小野	5,468.75	H. 9. 4. 8	千第 357号
26	椎名崎町	千葉市緑区椎名崎町	6,294.05	H. 10. 12. 18	千第 984号
27	大草町2	千葉市若葉区大草町	7,224.17	H. 11. 3. 16	千第 217号
28	島田4	八千代市島田	10,622.75	H. 11. 5. 25	千第 541号
29	稲毛東2丁目	千葉市稲毛区稲毛東二丁目	1,527.06	H. 11. 11. 26	千第 965号
30	平戸2	八千代市平戸	10,610.66	H. 11. 11. 26	千第 966号
31	桑橋1	八千代市桑橋	4,803.43	H. 13. 4. 27	千第 543号
32	桑橋3	八千代市桑橋	4,984.94	H. 13. 5. 25	千第 646号
33	島田3	八千代市島田	17,210.71	H. 13. 10. 16	千第 916号
34	長作町6	千葉市花見川区長作町	6,416.07	H. 14. 9. 13	千第 698号
35	吉橋	八千代市吉橋	4,069.38	H. 15. 12. 26	千第 1033号
36	上泉町2	千葉市若葉区上泉町	5,456.12	H. 16. 6. 4	千第 573号
37	大草町1	千葉市若葉区大草町	8,712.17	H. 16. 7. 9	千第 656号
38	天戸町1	千葉市花見川区天戸町	10,693.18	H. 16. 9. 7	千第 774号

	区域名	所在地	面積(m <sup>2</sup> )	指定年月日	告示番号
39	桑納 2	八千代市桑納	13,568.17	H. 17. 3. 1	千第 158 号
40	稲毛町五丁目	千葉市稲毛区稲毛町五丁目	1,219.77	H. 17. 11. 15	千第 847 号
41	刈田子町	千葉市緑区刈田子町	12,489.66	H. 17. 11. 15	千第 848 号
42	小食土町	千葉市緑区小食土町	2,288.81	H. 17. 11. 15	千第 849 号
43	貝塚町 2	千葉市若葉区貝塚町	1,497.50	H. 19. 1. 30	千第 79 号
44	桑納 3	八千代市桑納	7,723.48	H. 19. 8. 31	千第 885 号
45	貝塚町 5	千葉市若葉区貝塚町	2,618.90	H. 20. 5. 16	千第 489 号
46	加曽利町 4	千葉市若葉区加曽利町	2,970.95	H. 20. 5. 16	千第 490 号
47	坂月町 3	千葉市若葉区坂月町	6,422.62	H. 20. 6. 17	千第 550 号
48	園生 2	千葉市稲毛区園生町	4,536.71	H. 20. 11. 7	千第 814 号
49	園生 6	千葉市稲毛区園生町	4,117.16	H. 23. 3. 2	千第 129 号
計	49 箇所		396,058.77		

#### (4) 地すべり防止区域指定地

(平成24年3月31日現在)

区域名	所在地	面積 (ha)	指定年月日	告示番号
八千代台	八千代市八千代台東六丁目	3.1	S.55. 12. 2	建告示 1809 号

#### (5) 国土交通省河川局所管海岸保全区域指定地

(平成24年3月31日現在)

沿岸名	海岸名	地区海岸名	延長 (m)	指定年月日	告示番号
東京湾	習志野	習志野	5,100	S.33. 5. 31	千葉 267 号の 2

#### (6) 都市計画道路

(平成24年3月31日現在)

	路線名	工事箇所	延長 (m)
1	習志野都市計画道路 3・3・3号 藤崎茜浜線	習志野市鷺沼台地先	635
2	習志野都市計画道路 3・3・1号 東習志野実朶線	先地野志習東市野志習	706
3	八千代都市計画道路 3・4・6号 八千代台花輪線	八千代市八千代台西地先	530
4	千葉都市計画道路 3・3・15号 美浜長作町線外 2線	習志野市実朶地先 千葉市花見川区長作町地先	915
計	4路線		2,687

#### (7) 都市公園

(平成24年3月31日現在)

	名称	所在地	開設年月日	計画面積	開設面積
1	青葉の森公園	千葉市中央区青葉町	(当初)昭和 62 年 4 月 (最終)平成 9 年 4 月	53.7ha	53.7ha
2	幕張海浜公園	千葉市美浜区ひび野	(当初)昭和 62 年 4 月 (最終)平成 17 年 3 月	71.9ha	67.9ha
3	羽衣公園	千葉市中央区市場町	昭和 40 年 4 月 28 日	0.6ha	0.6ha
4	県スポーツセンター	千葉市稲毛区天台	平成 3 年 4 月 1 日	42.6ha	42.6ha
5	八千代広域公園	八千代市萱田・村上	—	53.4ha	—
計	5 箇所			222.2ha	164.8ha



## 7. 財産の管理状況

### 公有財産

#### 土地

(平成24年3月31日現在)

種目	用途	所在地	面積(m <sup>2</sup> )	取得年月日	備考
宅地	事務所敷地	千葉市中央区出洲港533-1	3,644.86	S.43. 2. 26	
宅地	事務所敷地	千葉市中央区出洲港533-2	935.54	S.43. 2. 26	
宅地	事務所敷地	千葉市中央区出洲港533-3	1,111.05	S.43. 2. 26	
宅地	事務所敷地	千葉市中央区出洲港533-33	60.22	S.43. 2. 26	
宅地	事務所敷地	千葉市中央区出洲港533-34	332.89	S.43. 2. 26	
宅地	事務所敷地	千葉市中央区出洲港533-35	94.26	S.43. 2. 26	
宅地	事務所敷地	千葉市美浜区幸町1-38-2	1,653.00	S.63. 5. 10	
宅地	資材置場	千葉市中央区寒川町1-74-2	267.53	S.26. 12. 23	
宅地	資材置場	千葉市中央区寒川町1-79-6	1,104.49	S.26. 12. 23	
合 計			9,203.84		

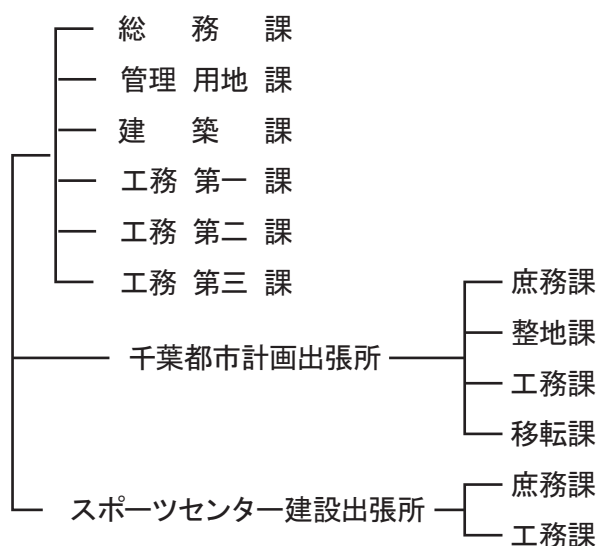
#### 建物

(平成24年3月31日現在)

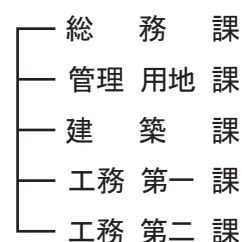
建物の名称	所在地	構造	面積(m <sup>2</sup> )	建築年月日
庁舎	千葉市中央区出洲港11-1	鉄筋コンクリート 2階建	811.20	S. 42. 8. 20
庁舎	千葉市美浜区幸町12-7	鉄筋コンクリート 2階建	790.08	H. 2. 3. 31
庁舎(増築分)	千葉市中央区出洲港11-1	鉄筋コンクリート 2階建	130.85	S. 54. 1. 27
車庫	千葉市中央区出洲港11-1	鉄骨造 平屋	234.00	S. 43. 12. 20
車庫	千葉市美浜区幸町12-7	鉄骨造 2階建	176.40	H. 2. 3. 31
倉庫	千葉市中央区出洲港11-1	鉄筋コンクリート 平屋	147.50	S. 47. 7. 5
倉庫	千葉市中央区出洲港11-1	鉄骨造 2階建	400.00	S. 47. 7. 5

## 8. 千葉土木事務所機構の変遷 (平成16年度～平成22年度は千葉地域整備センター)

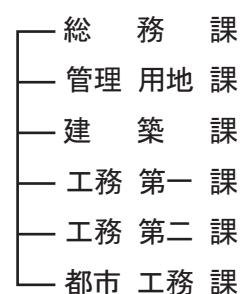
### ●昭和40年度～42年度



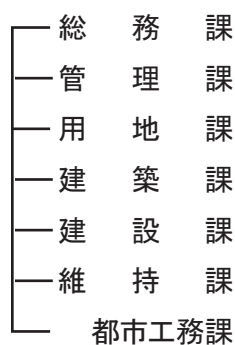
### ●昭和43年度～46年度



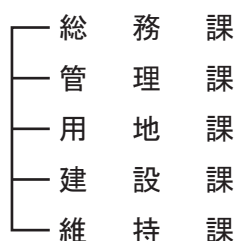
### ●昭和47年度～49年度



### ●昭和50年度～57年度



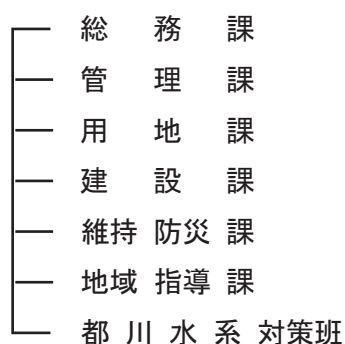
### ●昭和58年度



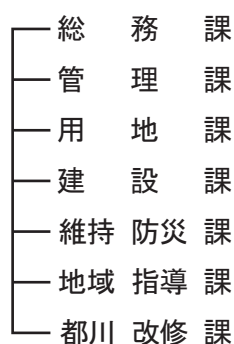
### ●昭和59年度～61年度



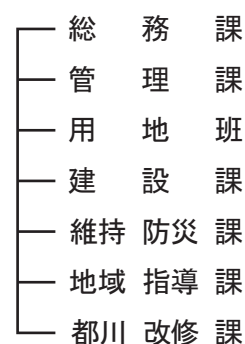
### ●昭和62年度



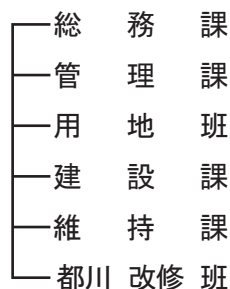
### ●昭和63年度～平成元年度



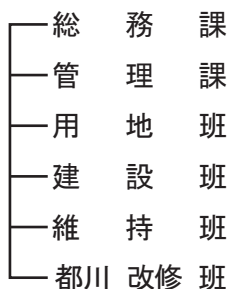
### ●平成2年度～3年度



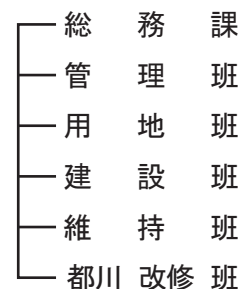
●平成4年度～5年度



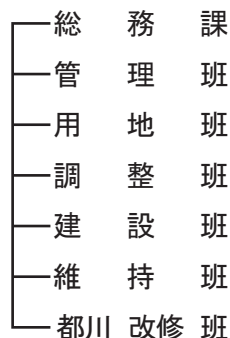
●平成6年度～7年度



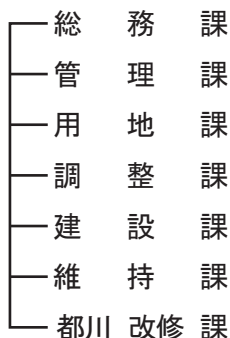
●平成8年度～10年度



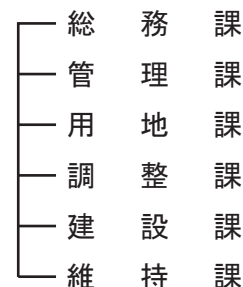
●平成11年度



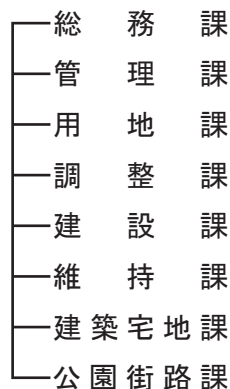
●平成12年度～



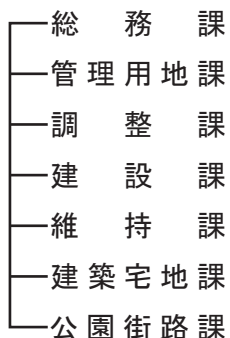
●平成16年度～



●平成20年度～



●平成24年度～



## 9. 歴代所長

昭和40・41年度	石川 金司	昭和56年度	庄司 武文	平成 5年度	辻 文博	平成18年度	熊本 秀樹
昭和42・43年度	石井 泉	昭和57年度	野田 親昭	平成6・7年度	平田 拓資	平成19年度	田邊 信次
昭和44・45年度	白井 正夫	昭和58年度	森 喜一	平成 8年度	仲野 昭義	平成20年度	佐久間博機
昭和46・47年度	栗津慶二郎	昭和59年度	根本 亮	平成9・10年度	高橋 郁夫	平成21・22年度	金澤 和信
昭和48年度	川上 良平	昭和60・61年度	齋藤多喜雄	平成11年度	平井東洋彦	平成23年度	大道 等
昭和49年度	宮野 登	昭和62年度	葉山 信利	平成12年度	藍 重光	平成24年度	安室 和宏
昭和50年度	庄司 武文	昭和63年度	木内 康雄	平成13年度	藍郷黎治郎		
昭和51・52年度	野田 親昭	平成元年度	谷本 晃一	平成14年度	川上七海兵		
昭和53年度	白井 正夫	平成 2年度	菰田 直也	平成15年度	河端 計範		
昭和54年度	大塚 毅	平成 3年度	南崎 貞彦	平成16年度	市川 大倫		
昭和55年度	小幡辰一郎	平成 4年度	蜷川 信行	平成17年度	早川 地昭		



- JR総武線千葉駅下車……………約20分
- 京成電鉄千葉中央駅下車……………約15分
- JR外房線本千葉駅下車……………約10分
- JR京葉線千葉みなと駅下車……………約20分
- 千葉都市モノレール市役所前駅下車……………約15分

## 千葉県千葉土木事務所

〒260-0023 千葉市中央区出洲港11-1  
Tel.043-242-6101 Fax.043-248-9763

表紙の写真

(急) 桑納3 八千代市桑納

県単緊急急傾斜地崩壊対策工事(桑納3)(平成24年3月完成)